



マリオット・バケーション・クラブ・デスティネーションズ™  
エクスチェンジ・プログラム

エクスチェンジ規定

# マリオット・バケーション・クラブ・デスティネーションズ・エクスチェンジ・プログラム エクスチェンジ規定

## はじめに

マリオット・バケーション・クラブ・デスティネーションズ・エクスチェンジ・プログラムのエクスチェンジ規定（「**エクスチェンジ規定**」）は、デラウェアの企業で MVC エクスチェンジ会社（「**エクスチェンジ会社**」）という名称で事業を行っている、マリオット・リゾート・トラベル・カンパニー・インクがエクスチェンジ会社として（別表 1 に定義）、マリオット・バケーション・クラブ・デスティネーションズ・エクスチェンジ・プログラム（「**本プログラム**」）のために特に定めたものです。本エクスチェンジ規定は、プログラム会員（別表 1 に定義）が、本プログラムを通して各年度において提供される宿泊施設（別表 1 に定義）、設備、サービス、エクスペリエンスの利用を予約、交換し、他の提携プログラム（別表 1 に定義）の一部である、対応する宿泊施設、設備、サービス、エクスペリエンスへのアクセスと交換する手続きを容易なものにするために作成されたものです。

エクスチェンジ会社は、リゾート施設（別表 1 に定義）の一部である宿泊施設、本プログラムに提携している他の提携プログラム、またはスペシャル特典（別表 1 に定義）との交換を容易にする手続きを行う特定の権利を有します。どのエクスチェンジ・ポイント（別表 1 に定義）を、どのリゾート施設やどの提携プログラムで利用するかにより、方法や手続きは異なる場合があります。エクスチェンジ会社は、本エクスチェンジ規定の内容を条件に、その独自の裁量においてプログラム会員全体の利益のためになると思われる形で、本エクスチェンジ規定をさらに修正することができます。

### I. 用語の定義

大文字で始まる語句は別表 1 に規定した意味を持つものとします。

### II. 会員特典の行使、プログラム会員への配給

A. **ダイレクト会員** 本条はダイレクト会員にのみ適用されます。本プログラムにおける会員権はリゾート持分権に付属するものではありません。ダイレクト会員として本プログラムの会員権の特典を享受するには、提携プログラム管理会社および/または会員の提携プログラムの組合がエクスチェンジ会社との間で提携契約を任意で締結する必要があります。ここで、提携プログラム管理会社および/または組合は本プログラムと提携します。ダイレクト会員は本プログラムの会員権利用規約のすべてを遵守する必要があります。該当する提携契約の契約期間中、ダイレクト会員は、本プログラムまたは提携プログラムの一部である宿泊施設、設備、サービス、およびエクスペリエンスを本エクスチェンジ規定に従って予約し利用する権利を持ちます。別段の規定がない限り、ダイレクト会員は適用される提携契約に従って、ダイレクト会員の提携プログラムの一部である宿泊施設、設備、サービス、エクスペリエンスを、その提携プログラムの提携プログラム予約システムに従って予約し利用する権利を有します。エクスチェンジ会社が随時提供することのあるスペシャル特典の利用を希望する場合は、ダイレクト会員は本エクスチェンジ規定に記載されている本プログラムに任意で参加することができます。

ダイレクト会員が任意でまたはやむを得ずそのダイレクト会員のリゾート持分権を譲渡し、他にリゾート持分権を一切持っていない場合、またはダイレクト会員の提携プログラムの提携契約が打ち切られた、または更新されなかったために、本プログラムとの提携を終了した場合、そのダイレクト会員の本プログラムにおける会員権は自動的に打ち切られます。

B. **エクスチェンジ会員** 本条はエクスチェンジ会員にのみ適用されます。本プログラムにおける会員権はリゾート持分権に付属するものではありません。エクスチェンジ会員として本プログラムの会員権の特典を享受するには、リゾート持分権のオーナーは、(i) エクスチェンジ会社との登録契約を任意で締結するか、または (ii) エクスチェンジ会社と提携契約を任意で締結し有効性を維持している提携プログラムとの間で登録契約を締結して任意で加盟し、提携プログラムに会費納入済の会員として登録される（「**提携会員**」）必要があります。エクスチェンジ会員は本プログラムの会員権利用規約すべてを遵守する必要があります。エクスチェンジ会員のエクスチェンジ会社との登録契約の契約期間中にエクスチェンジ会員が本プログラムに登録されている限りにおいて、または提携会員が提携プログラムの会員であり、かかる提携プログラムとエクスチェンジ会社との間の提携契約が有効である限りにおいて、エクスチェンジ会員は本エクスチェンジ規定に従って本プログラムの一部となっている宿泊施設、設備、サービス、およびエクスペリエンスを予約し利用する権利を有します。さらに、提携契約は、リゾート施設組合が同意書に署名していることを求める場合もあります。エクスチェンジ会員がエクスチェンジ

会員の提携プログラム以外の宿泊施設の利用や(提供される範囲の)スペシャル特典の利用を希望する場合は、エクステンジ会員は任意で開示ガイドおよび本エクステンジ規定に記載された本プログラムに随時参加することができます。

エクステンジ会員が任意でまたはやむを得ずそのエクステンジ会員のリゾート持分権を譲渡し、他に一切の登録されたリゾート持分権を持っていない場合、エクステンジ会員の登録携契約が打ち切られた、または更新されなかった場合、またはエクステンジ会員の提携プログラムの提携契約が打ち切られた、または更新されなかったために、本プログラムとの提携が終了した場合、そのエクステンジ会員の本プログラムにおける会員権は自動的に打ち切られます。

### III. プログラムの運用とエクステンジ・ポイント

A. **経営陣** 本プログラムは、エクステンジ会社の規定の条件に従ってエクステンジ会社が運営管理するものとします。エクステンジ会社は、本エクステンジ規定に記載されたすべての任務の遂行およびかかる任務の第三者への委任を含むがそれに限らない、本プログラムの運営に必要なまたは適切であるとみなした措置を講じることを明示的に認められています。さらにエクステンジ会社は、宿泊施設の需要と利用のバランスを適正なものとするため、その独自の裁量の行使において、(i) 特定の提携プログラムまたはリゾート施設における宿泊施設の予約、(ii) 本プログラムから特定の提携プログラムに対し行われる予約、または(iii) 特定の提携プログラムが本プログラム(または 1 つ以上の提携プログラム)に対し行う予約の利用期間を随時制限する権利を留保します。

本プログラムは現在エクステンジ会社が所有、ライセンス、またはリースしているソフトウェア、ハードウェア、関連機器およびテクノロジーを利用しています。本エクステンジ規定に従って本プログラムに参加するというプログラム会員に対し与えられた権利は、プログラム会員またはその他の当事者の、本プログラムによって、または本プログラムに関連して利用されるソフトウェア、ハードウェア、機器またはテクノロジーにおける所有権またはその他の権利、権原、権益を創設するものではありません。

#### B. 配給

1. **ダイレクト会員** 本プログラムの運営管理の便宜上、また本プログラムの特典を享受するプログラム会員の個々の権利を決定するため、各ダイレクト会員は各利用年度について配給を割り当てられます。配給は、その利用年度に本プログラムに参加している他のリゾート持分権に関して、その特定の利用年度中における当該ダイレクト会員のリゾート持分権の予約権を意味します。ダイレクト会員は、その提携プログラムの各利用年度のポイントを、そのプログラム会員の提携プログラムの一部である宿泊施設の予約を行うために使用することが許可されます。またプログラム会員は任意で、本プログラムを通じて予約を行う目的で、その提携プログラムのポイントの一部または全部をエクステンジ・ポイントへと転換することにより、本プログラムに参加することもできます。エクステンジ会社によって別段の規定が定められていない限り、プログラム会員は本プログラム経由の予約に利用する以外の目的で、提携プログラムのポイントをエクステンジ・ポイントに転換することはできません。提携プログラムポイントからエクステンジ・ポイントへの転換は現在 1 対 1 で行われていますが、エクステンジ会社はその独自の裁量において転換率を変更する権利を留保し、これには提携プログラム別の変更も含まれますがそれに限るものではありません。

2. **エクステンジ会員** 毎暦年、エクステンジ会員は、そのエクステンジ会員のリゾート持分権に関し、該当するデポジット受付期間中に、利用期間をデポジットすることができます。エクステンジ会員は、連続 7 日間で 1 単位として(エクステンジ会員のリゾート施設関連の管理規定に従って)利用期間をデポジットする必要があります。宿泊施設のロックオフ部分をデポジットすることはできません。デポジットは、エクステンジ会員がデポジットを希望する利用期間のデポジット受付期間のみ行うことができます。1 年おきに利用権が発生する持分権をもつエクステンジ会員に関しては、そのエクステンジ会員がエクステンジ規定によって許容される形でエクステンジ・ポイントを借りたり貯蓄したりしない限り、かかるエクステンジ会員のリゾート利用権が発生する暦年の間のみエクステンジ・ポイントの利用に関する利用期間のデポジットを行う権利が与えられます。ただし、かかるエクステンジ会員はエクステンジ会社の会費を毎年請求されます(該当年会費について)。

本プログラムの運営管理の便宜上、また本プログラムの特典を享受する会員個々の権利を決定するために、エクステンジ会社はエクステンジ会員が各利用年度について交換のためデポジットした利用期間に対してエクステンジ

エッジ・ポイントの配給を割り当てます。特定の利用期間に配給されるエクステンジ・ポイントの数は、日付や季節による相対的需要、宿泊施設の収容人数、規模、眺望、調度品、およびエクステンジ会社が定めたその他評価パラメータなどのさまざまな要素に基づき定められ、またこれらの要素により定期的に変化します。配給されるエクステンジ・ポイント数はリゾート持分権の経済価値を何らかの形で反映することを意図するものではなく、また前述の要素に基づき年々変化する場合があります。

**エクステンジ会員がある利用期間をエクステンジ会社へデポジットした場合、かかるエクステンジ会員はある利用年度のかかる利用期間について予約および利用する権利を譲渡したこととなり、エクステンジ会社は自動的にそれらの権利をすべて所有します。一度かかる利用期間をエクステンジ会社へデポジットすると、撤回することはできません。**

3. すべてのプログラム会員 ある利用期間を予約するために必要なエクステンジ・ポイントは、エクステンジ・ポイント表に記載されています。エクステンジ会社はエクステンジ・ポイント表を少なくとも年 1 回は見直し、日毎および季節による相対的需要、宿泊施設の収容人数、規模、眺望、調度品、またエクステンジ会社が定めた、または法が求めるその他評価パラメータなどのさまざまな要素に基づき、利用要件の公平な分配を維持するために、必要に応じて修正を行います。エクステンジ・ポイント表のこのような変更はプログラム会員による承認または本エクステンジ規定の修正を必要としないものとします。エクステンジ会社が本プログラムにとって利益となるとみなした場合、エクステンジ会社は、特定の宿泊施設を特定の利用期間予約するために本来ならエクステンジ・ポイント表に基づいて必要となるエクステンジ・ポイント数を随時削減し、一時的にディスカウントする場合があります。このような一時的なエクステンジ・ポイント表への調整は本プログラム内の他の利用期間において予約に必要なエクステンジ・ポイント数の増加を必要としないものとします。

本エクステンジ規定により許可されるであろう次の利用年度への貯蓄を行わなかった場合、プログラム会員が一定の利用期間中に、かかる利用期間に割り当てられたプログラム会員の配給の一部または全部を利用しなければ、かかる利用年度に割り当てられた未使用のエクステンジ・ポイントは期限切れとなり、プログラム会員は前年度の未使用のエクステンジ・ポイントを翌年以降に利用することはできないものとします。プログラム会員は、翌年の配給からエクステンジ・ポイントを借りて、または貯蓄したエクステンジ・ポイントを利用して該当する予約受付期間中に利用期間を予約することができます。

各プログラム会員は各利用年度のプログラム会員の配給を、その利用年度中の利用期間を予約するために、またはその他の商品またはプログラムのために本エクステンジ規定に従って利用することができます。エクステンジ規定は随時修正される場合があります。利用可能な利用期間を利用できないプログラム会員も、会費納入済会員であり続けるという義務から解放されるわけではありません。予約を確認する際は、通常、最も早く期限切れとなるエクステンジ・ポイントから利用されます。ただし、エクステンジ会社はその独自の裁量により、プログラム会員が保有するその他のエクステンジ・ポイントを使用するよう、かかるプログラム会員がエクステンジ会社に対して指示するために使用できるシステムや規定を設定した場合はこの限りではありません。

C. 利用期間のためのエクステンジ・ポイントの利用 プログラム会員は、配給されたエクステンジ・ポイントを利用して、特定の利用年度に関しその利用年度に利用可能な利用期間を予約することができます。次の利用年度に利用するために貯蓄されたエクステンジ・ポイントは例外として、特定の利用年度のエクステンジ・ポイントは期限切れとなるまでのみ利用できるものとします。

配給の一部または全部を以下の 1 つ以上の予約を行うために使用することができます。(i) プログラム会員の予約、(ii) プログラム会員が滞在するのと同じ期間、同じリゾート施設内の別の宿泊施設に滞在する家族会員またはゲストの予約、(iii) プログラム会員不在のもとで宿泊施設に滞在する家族会員またはゲストの予約。すべての予約は指名された代表者が行う必要があります。エクステンジ会社はその合理的な裁量において、プログラム会員が利用できるエクステンジ・ポイント数にかかわらず、プログラム会員が家族会員やゲストのため予約することのできる宿泊施設の数を制限する権利を留保します。家族会員またはゲストがプログラム会員と同じ宿泊施設内に滞在する場合は追加のエクステンジ・ポイントは必要となりません。

エクステンジ会社(またはその被指名人)は、エクステンジ会社のリゾート持分権に割り当てられたエクステンジ・ポイントおよびエクステンジ会社が任意の目的のために利用する権利を与えられたその他のエクステンジ・ポイントを、以下を含むがそれに限らない目的のためにその独自の裁量において利用する独占的な権利を持つものとします。(i)顧客および社員の関係向上のため、また広報のため、(ii)本プログラム、リゾート持分権、他のリゾート・コンドミニアムまたはクラブ・リゾートにおけるパッケージ所有権、プログラム、またはパッケージ商品、またはエクステンジ会社またはその関連会社が随時開発、管理、または販売する、その他のパッケージ所有権、マルチサイト・パッケージ所有権、および会員権またはエクステンジ・プランのマーケティング、販促、および販売のため、(iii)利用期間またはエクステンジ・ポイントの本プログラムまたは提携プログラムの向上または拡大に利用するため、(iv)予約されていない利用期間を第三者に貸与するため。その収益はエクステンジ会社またはその関連会社に帰するものとします。エクステンジ会社(またはその被指名人)はエクステンジ会社が所有し、割り当て、管理するエクステンジ・ポイントを宿泊施設または提携プログラム予約システムを通じて提供されるまたは利用可能となるその他の特典に利用するにあたってプログラム会員に料金を請求する権利を特に与えられています。エクステンジ会社がプラスポイントを提供した場合、エクステンジ会社は、以下の優先順位に従って(規定順で)、1名のプログラム会員の宿泊施設利用の、またはその他の特典利用のリクエストをプラスポイントの利用により満たすことができます。(i)エクステンジ会社が割り当て管理するプラスポイントの料金を請求するエクステンジ会社の権利(ii)提携プログラム開発者が割り当て管理するプラスポイントの料金を請求する権利。プラスポイントを宿泊施設の予約に利用することはスペシャル特典であり、すべてのプログラム会員が利用できるわけではありません。一部の提携プログラムの提携契約は、その提携プログラムのエクステンジ会員によるプラスポイントの利用を拒否している場合もあります。特定の暦年においてデポジットを行わないエクステンジ会員は、その暦年についてプラスポイントを利用する権利を与えられません。プラスポイントは、すべての宿泊施設の予約に利用できるわけではありません。プラスポイントを使用して予約を行った場合、予約を完了するために追加料金が必要となる場合があります。ゲストの予約のために、プラスポイントを利用して宿泊施設を予約できるのは、プログラム会員またはプログラム会員の家族会員が同伴する場合に限られます。本項でエクステンジ会社に留保されている権利は、エクステンジ会社によって譲渡される場合があります。

D. エクステンジ・ポイントを貯蓄する プログラム会員は、一定の利用年度において会員、セレクト会員、エクゼクティブ会員に割り当てられたエクステンジ・ポイントを、その利用年度の翌年に使用するため貯蓄することができます。プログラム会員は、一定の利用年度においてプレジデンシャル会員に割り当てられたエクステンジ・ポイントを、その利用年度の翌年と翌々年の最初の6か月に使用するために貯蓄することができます。プログラム会員は、一定の利用年度においてチェアマンズクラブ会員に割り当てられたエクステンジ・ポイントを、その利用年度の翌年と翌々年に使用するため貯蓄することができます。プログラム会員がエクステンジ・ポイントを翌年または該当する場合は翌々年に使用するために貯蓄した場合、貯蓄されたエクステンジ・ポイントは、貯蓄の際に予定した利用年度(翌年または翌々年)中に予約を行うためにのみ利用することができ、その他の利用年度における利用のために引き出すことはできません。エクステンジ・ポイントを貯蓄の際に予定した利用年度(翌年または翌々年)中に利用しなかった場合には、それらのエクステンジ・ポイントは本エクステンジ規定の第III.B条の規定に従って期限切れとなります。

第III.D条の規定の他に追加の制限または限定がない限り、会員およびセレクト会員は、エクステンジ・ポイントにかかるエクステンジ・ポイントの期限が切れる日の12か月前から6か月間前までの間に貯蓄することができます。会員およびセレクト会員は、期限切れの日まで6か月を切ったエクステンジ・ポイントを貯蓄することはできません。エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員およびチェアマンズクラブ会員は、エクステンジ・ポイントの期限が切れる日の12か月前から4か月間前までの間にかかるエクステンジ・ポイントを貯蓄することができます。エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員およびチェアマンズクラブ会員は、期限切れの日まで4か月を切ったエクステンジ・ポイントを貯蓄することはできません。エクステンジ・ポイントの貯蓄の資格を得るには、プログラム会員は、支払うべきすべての購入金額を支払い済みとし、該当する場合は、プログラム会員が組合およびエクステンジ会社に支払うべきすべての手数料、会費をすべて支払い済みとしている必要があります。貯蓄されたエクステンジ・ポイントは譲渡することができず、貯蓄されたエクステンジ・ポイントの利用用途は、エクステンジ会社の独自の裁量により随時エクステンジ会社によって制限される場合があります。プログラム会員のホールディング・アカウントへ移されたエクステンジ・ポイントとプラスポイントは貯蓄することはできません。

E. エクステンジ・ポイントを借り入れる 第III.F条の規定において制限または限定されていない限り、プログラム会員は特定の利用年度に割り当てられたエクステンジ・ポイントの一部または全部にかかる利用年度の初日より最大で25か月前に借り入れることができます。借り入れたエクステンジ・ポイントは、プログラム会員が現在予約を行う権利のある利用年度中の利用期間についての予約を行うために使用することができます。借り入れたエクステンジ・ポイントは、

本エクスチェンジ規定の規定に従ってウェイトリング・リストの予約を行うために使用することができます。借り入れたエクスチェンジ・ポイントを使用した予約リクエストがとれない場合、借りたエクスチェンジ・ポイントは、そこからポイントを借りた元の利用年度が終わるまでに使用しなくてはならず、使用できない場合は本エクスチェンジ規定の第 III.B 条の規定に従ってその利用年度の終了時に期限切れとなります。エクスチェンジ・ポイントの借り入れを希望するプログラム会員は、エクスチェンジ会社がその独自の裁量において随時行う決定に従って、翌年に適用される購入金額の支払い、管理費、従価税の金額の振り込みを求められる場合があり、かかる金額は適用法によって求められる限りにおいてに預託口座に保管されるものとします。借り入れたエクスチェンジ・ポイントは次の利用年度に使用するため貯蓄することはできませんが、借りたエクスチェンジ・ポイントは、そこからポイントを借りた元の利用年度が終わるまでは期限切れとなりません。プログラム会員は借り入れたエクスチェンジ・ポイントを使用して先行優先予約を行うことができます。借り入れたエクスチェンジ・ポイントは他のプログラム会員に譲渡することができず、借りたエクスチェンジ・ポイントの利用用途は、エクスチェンジ会社の独自の裁量により随時エクスチェンジ会社によって制限される場合があります。エクスチェンジ会員がエクスチェンジ・ポイントを借りた場合、そのエクスチェンジ会員は、エクスチェンジ会員が指定した利用期間をエクスチェンジ会社ヘデポジットしたとみなされることになり、エクスチェンジ会社はかかるエクスチェンジ会員がその利用年度のかかる利用期間について予約および利用する権利をすべて自動的に所有することになります。

F. 貯蓄および借り入れの制限と変更 本エクスチェンジ規定の第 III.D 条および第 III.E 条の規定にもかかわらず、プログラム会員が任意のタイミングで貯蓄したり借入できるエクスチェンジ・ポイント数や、ある利用年度中に実行できる貯蓄や借入の取引回数を含むがそれに限らない、プログラム会員がエクスチェンジ・ポイントを貯蓄、借入する能力は、エクスチェンジ会社の独自の裁量により制限される場合があります。エクスチェンジ会社はエクスチェンジ・ポイントのすべての貯蓄および借入を、適宜、停止、打ち切り、または制限し、また、貯蓄および借入を許可される期間を改定し、また、プログラム会員が実行する貯蓄および借入の各取引についてプログラム会員へ手数料を請求する権利も留保します。

G. エクスチェンジ・ポイントの譲渡 エクスチェンジ会社が随時その独自の裁量において施行する制限を条件に、プラスポイントおよび貯蓄したまたは借り入れたエクスチェンジ・ポイントを除き、プログラム会員はエクスチェンジ・ポイントをすぐに利用する他のプログラム会員に対し任意の単位で譲渡することができます。譲渡されたエクスチェンジ・ポイントの当初の期限切れの日付は維持され、譲渡されたエクスチェンジ・ポイントは将来使用するために貯蓄することはできず、また、初回の譲渡が行われた後に他のプログラム会員に対し再度譲渡することはできません。譲渡されたエクスチェンジ・ポイントを使って行われた予約がキャンセルされた場合、譲渡されたエクスチェンジ・ポイントには、本エクスチェンジ規定に規定されるキャンセル方針が適用されます。プラスポイントを譲渡することはできません。本条に従ってエクスチェンジ・ポイントの譲渡を行うには、譲渡側と受領側の両方のプログラム会員は、支払うべきすべての購入金額を支払い済みとし、また該当する場合は、プログラム会員が組合およびエクスチェンジ会社に支払うべきすべての手数料、会費をすべて支払い済みとしている必要があります。エクスチェンジ会社はエクスチェンジ・ポイントの譲渡について譲渡側のプログラム会員から書面による確認を求めることができます。エクスチェンジ会社は、その独自の裁量において、エクスチェンジ・ポイントの譲渡を制限し、条件を付け、一時停止し、終了し、または手数料を請求することができます。

H. ウェイトリング・リスト エクスチェンジ会社によって提案された場合、利用可能であること、およびエクスチェンジ会社がウェイトリング・リストのリクエストを制限または排除する権利を持つことを条件に、プログラム会員がリクエストした予約がその時点でとれない場合にプログラム会員はかかる予約をウェイトリング・リストに載せるようリクエストすることができます。ウェイトリング・リストのリクエストには、宿泊施設の規模と数、該当する場合は眺望の種類を含むがそれに限らない内容を含むことができるものとします。ウェイトリング・リストのリクエストには、本エクスチェンジ規定に定められた最小エクスチェンジ・ポイント要件および予約受付期間要件が条件となります。The Ritz-Carlton Club, Vail にある宿泊施設を除き、ラグジュアリー施設のウェイトリング・リストのリクエストは、該当する利用期間の初日より 6 か月前になってから受付を開始します。その他すべての宿泊施設については、エクスチェンジ会社は該当する利用期間の初日より 12 か月前から受け付けます。ウェイトリング・リストでリクエストした予約がとれた場合は、予約がとれた時点で確認され、リクエストしたプログラム会員に対し本エクスチェンジ規定に従ってメールまたは電話にて確認が通知されます。ウェイトリング・リスト予約がとれた後のキャンセルは、プログラム会員が確認通知を受け取ってから 48 時間以内に行う必要があり、このようなキャンセルには本エクスチェンジ規定の第 IV.D 条の規定が適用されます。一度とれたウェイトリング・リストの予約をキャンセルした場合は、残りのすべてのウェイトリング・リストのリクエストを復活できます。プログラム会員は同一の利用期間について 1 つのウェイトリング・リストのリクエストを行うことができますが、そのリクエストにはその利用期間についてプログラム会員が望む複数のリゾート施設を含めることができます。ただし、かかるリクエストに含めることのできるリゾート施設の数は制限される場合もあります。

プログラム会員が同時に設定できるウェーティング・リストのリクエストの数について、同一の利用期間における複数のリゾート施設に対するリクエストは、1つのリクエストとみなされるものとします。1つのリクエストに複数のリゾート施設をリストする場合、プログラム会員は最も多くのエクステンジ・ポイントが必要となるリゾート施設を予約するために十分なエクステンジ・ポイントを利用可能な状態で保有している必要があります。ウェーティング・リストのリクエストは、プログラム会員がそのリクエストを行った時に決めたリクエストの期限切れの日まで有効であるものとします。ウェーティング・リスト・リクエストが期限切れとなった場合、リクエストはキャンセルされます。ただし、そのリクエストがプログラム会員が既に予約しているリゾート施設における延泊分に相当する場合は、そのリクエストはプログラム会員がそのリゾート施設にチェックインするまでの期間は効力を維持し、プログラム会員が必要なエクステンジ・ポイントを所有している場合に有効となります。プログラム会員は、異なる利用期間について複数のウェーティング・リスト・リクエストを持つことができます。ただしプログラム会員は、リクエストを行う時点でそれらのリクエストすべてに必要なエクステンジ・ポイントの合計数を利用できる必要があります。本エクステンジ規定にそれに反する規定があったとしても、エクステンジ会社は特定の会員権レベルに対しウェーティング・リストのリクエストを随時制限する権利を留保します。エクステンジ会社は、特定の会員権レベルまたは他の特定のプログラム会員のグループが行うウェーティング・リストのリクエストに優先性を与える優先方針を設定する権利を留保します。このような優先方針は、エクステンジ会社がそのような方針のために随時規定する任意の制限、パラメータ、契約条件の対象となります。ウェーティング・リストのリクエストを行い維持するには、プログラム会員は、支払うべきすべての購入金額を支払い済みとし、該当する場合は、プログラム会員が組合およびエクステンジ会社に支払うべきすべての手数料、会費をすべて支払い済みとしている必要があります。プログラム会員が支払うべき料金や会費を10日以上滞納した場合、エクステンジ会社は待機中のリクエストをキャンセルすることができます。

I. 残っているエクステンジ・ポイントの利用 プログラム会員が各利用年度においてプログラム会員に配給されるエクステンジ・ポイントをすべて使い切ることができるかどうかについては何の保証もありません。その理由は、プログラム会員がある利用年度にそのエクステンジ・ポイントをすべて利用できるかどうかは以下によって左右されるためです。(i) プログラム会員が予約した利用期間、(ii) 他のプログラム会員が予約した利用期間、(iii) 翌年利用するために貯蓄されているエクステンジ・ポイント数。結果として、ある利用年度の終わりに、プログラム会員に配給されたエクステンジ・ポイントがどの利用期間やスペシャル特典を予約するにも不十分な程度残る場合があり、プログラム会員はかかるエクステンジ・ポイントは利用することができず、未使用の貯蓄していないエクステンジ・ポイントを翌年に持ち越すこともできません。

特定の宿泊施設またはリゾート施設について利用期間の予約を行うプログラム会員の能力は、その他の要素に加えて、本プログラムに提携しているさまざまな宿泊施設を予約するために必要なエクステンジ・ポイント数と、予約リクエストを行う時点でプログラム会員が利用できるエクステンジ・ポイント数、およびリクエストされた予約に先立って行われた他のプログラム会員の予約によって左右されます。さらに、リゾート施設において本プログラムに提供されている宿泊施設の数に限られている可能性もあり、特定のリゾート施設においてある利用期間の予約を行うプログラム会員の能力は、極めて限定的となる可能性があります。特定のリゾート施設において随時利用可能となる宿泊施設数に関する詳細情報はエクステンジ・ポイント表を参照してください。エクステンジ会社もその他の当事者も特定の予約リクエストが満たされることを保証することはできません。

J. 提携プログラムの予約システム運営 本プログラムにおけるエクステンジ施設および関連サービスの運営に加えて、エクステンジ会社は随時、他のパッケージ所有権プログラムのための予約システムまたはエクステンジ・プログラムを運営、管理し、そのプログラムの会員による利用を促進することができます。提携プログラムでもある別のプログラムに予約サービスを提供する際に、エクステンジ会社は、適用される提携契約と適用される提携プログラムの予約手続きに沿った形で予約サービスとエクステンジ・サービスを提供します。提携プログラムの予約システムはさまざまで、本プログラムや他の提携プログラムの予約システムとは異なる優先受付期間や予約制限を持つ場合があります。このような場合、エクステンジ会社はすべての提携プログラムを本プログラムに統合するための商業的に合理的な努力を行います。

#### IV. 利用予約手続き

A. 予約サービス 予約を行うにはプログラム会員はプログラム会員に適用される予約リクエスト優先順位に従ってエクステンジ会社またはその代理人(エクステンジ会社が指定する)に連絡する必要があります。プログラム会員はエクステンジ会社へ、リクエストする利用期間の予約を行うのに必要な、エクステンジ・ポイント表に記載されたエクステンジ・ポイント数、利用期間、または該当する場合はリゾート持分権をデポジットすることを求められるものとし、プログラム会員が利用できる配給は、かかる利用期間に必要なエクステンジ・ポイントの合計数だけ減少します。

1. 予約リクエスト 利用期間を予約するには、プログラム会員は希望する利用期間を予約するために必要となるエクステンジ・ポイントをプログラム会員が持っているかどうかを確認する必要があります。予約を行うために必要となるエクステンジ・ポイント数を確認するには、プログラム会員は [www.owners.marriottvacationclub.com](http://www.owners.marriottvacationclub.com) を参照するか、またはその時点で現行のエクステンジ・ポイント表を使用します。次に、プログラム会員はエクステンジ会社が随時利用可能にするコミュニケーション手段を使用してエクステンジ会社へ予約リクエストを提出する必要があります。このようなコミュニケーション手段には、郵便/船便、ファックス、メール、インターネット、電話が含まれる場合がありますが、必ずしも含まれるとは限りません。このようなコミュニケーション手段の詳細は、エクステンジ会社がプログラム会員に随時連絡し、また、[www.owners.marriottvacationclub.com](http://www.owners.marriottvacationclub.com) にも掲載されます。

2. 代表者の指名 家族信託、有限会社など 1 名以上または組織によって所有されているリゾート持分権の所有者は、最少 1 名～最多 4 名の代表者をその時々指名する必要があります。指名はエクステンジ会社に対する、書面またはその他の承認された手段による随時の通知により行います。リゾート持分権の個人所有者は、最少 1 名～最多 4 名の代表者をその時々指名することができますが、指名は義務ではありません。指名はエクステンジ会社に対する、書面またはその他の承認された手段による随時の通知により行います。代表者通知は、リゾート持分権を有するすべての個人によって、または該当する場合はビジネス組織の権限を与えられた代表者により行使され(または書面以外の方法で行われる場合はエクステンジ会社が満足する方法で検証される)ものとします。代表者は予約を行い、確認その他のサービスを受け取り、所有するリゾート持分権に関する管理業務を行い、その他エクステンジ会社が随時許可する特典を行使する権限を与えられるものとします。エクステンジ会社は、エクステンジ会社の記録にある代表者が行う予約リクエストに対し、責任を負うことなく依拠することができます。代表者指名の変更、追加、削除の各リクエストについてエクステンジ会社は、エクステンジ会社が随時決定する管理手数料を請求することができます。リゾート持分権の所有者間で代表者の指名について矛盾が生じた場合は、エクステンジ会社がエクステンジ会社のファイルと記録に基づいて決定を行います。指名された代表者が、代表として指名されたリゾート持分権以外のリゾート持分権を所有している場合には、代表者のリゾート持分権に割り当てられるエクステンジ・ポイントは、代表者が代表するリゾート持分権に対し割り当てられるエクステンジ・ポイントとは、予約を含むがそれに限らない、いかなる用途においても合体できないものとします。

#### B. 滞納、先払い

1. 滞納 適用法と提携プログラム文書の規定を条件に、会費納入済の会員のみが会員特権を行使できます。プログラム会員が会費の納入を完了していない場合、エクステンジ会社は予約リクエストを拒否または取り消す権利を有します。会費の納入を完了していないプログラム会員は利用期間を予約する権利をもち、以前に確認された利用期間予約もエクステンジ会社によってキャンセルされる場合があります。滞納状態がすべて解消するまでの間は追加の予約を行うことはできません。エクステンジ会社は、プログラム会員が滞納している支払い義務のある料金、会費、特別課徴金、購入金額の支払いを、クレジットカードまたはその他エクステンジ会社が随時定めるその他の方法で、徴収することができます。

2. 先払い プログラム会員が管理手数料、付加価値税、物品サービス税および/または該当する場合は従価税を課税されていない場合には、エクステンジ会社は予約リクエストを受領する条件として、最終的に支払い義務の生じる管理手数料、付加価値税、物品サービス税および/または従価税の推定額について、エクステンジ会社の独自の裁量により決定された相当額の送金をプログラム会員に求める場合があります。エクステンジ会社は集金したこのような推定金額を提携プログラム管理会社に送金するものとします。



C. **確認、宿泊施設の設定** 予約確認の連絡はエクスチェンジ会社によって担当の代表者に対し送付されます。これはエクスチェンジ会社がその独自の裁量において随時決定する（郵便/船便、ファックス、メール、インターネット、電話が含まれる場合のある）コミュニケーション手段によって行われます。エクスチェンジ会社は特定の利用期間および宿泊施設について、利用可能である限り、先着順で（およびエクスチェンジ会社が定めたその他の手順により）予約リクエストのすべてを満たすべく努力します。エクスチェンジ会社は**特定の利用期間が利用可能であることを保証しません**。利用期間のエクスチェンジの予約リクエストは、別表 2 に規定された予約優先順位に従って、該当する予約受付期間内で、先着順に、空きがあり次第提供されます。

**提携プログラム管理会社またはリゾート施設マネジャーによりメンテナンスが実施されるために、特定の利用期間または宿泊施設は随時、プログラム会員による予約または利用ができない状態となります。さらに、大がかりなメンテナンスや大幅な改装などの場合は、特定の宿泊施設またはリゾート施設が長期間利用できなくなる場合があります。**

エクスチェンジ会社は、将来プログラムの一部となるリゾート施設に関し、別の確認期間を設定する権利を留保します。さらに、特定のリゾート施設内においては宿泊施設の割り当ての方法が異なる場合があります。エクスチェンジ会社は、エクスチェンジ会社提供の本プログラムに提携しているリゾート施設の間での互恵的な、交換可能な、または同様の利用を促進するための手続きを採用する特定の権利を有します。

#### D. キャンセルおよびノーショー

1. プログラム会員が、確認済の利用期間の予約のキャンセルまたはリリースを希望し、かつ、その確認済利用期間の初日の 61 日前までにエクスチェンジ会社が書面による（またはエクスチェンジ会社が許容できる検証可能なその他の手段による）キャンセル通知を受け取った場合、キャンセル料は適用されず、そのキャンセルの結果、関連するエクスチェンジ・ポイントは制限なくプログラム会員へ返却され、プログラム会員はそのエクスチェンジ・ポイントをその利用年度中に（または借り入れたエクスチェンジ・ポイントの場合は、借り入れ元の年度の利用年度が終了するまでに）利用することができます。ただし、先行優先予約の場合は、同じ宿泊施設を第 2 優先期間、第 3 優先期間、またはオープン予約期間に予約するために必要となるエクスチェンジ・ポイントに上乗せされた追加分のエクスチェンジ・ポイントについては、プログラム会員のホールディングアカウントに返され、本エクスチェンジ規定の規定に従ってホールディングアカウントに対する制限が適用されます。

2. エクスチェンジ会社が、確認済みの利用期間の初日から 60 日以内となってから書面によるキャンセル通知を受け取った場合はキャンセル料金はかかりません。しかし、このようなキャンセルにより関係するエクスチェンジ・ポイントは、借り入れたエクスチェンジ・ポイントを含め、プログラム会員のホールディングアカウントへと移動し、本エクスチェンジ規定に規定されるホールディングアカウントの制限の対象となります。ただし、先行優先予約の場合は、第 2 優先期間、第 3 優先期間、オープン予約期間において同じ宿泊施設を予約するために必要とされる、エクスチェンジ・ポイント数よりも多い、先行優先予約を取得するための追加分のエクスチェンジ・ポイントは取り戻せず、プログラム会員はそれを放棄することになります。プログラム会員のホールディング・アカウントにある借り入れたエクスチェンジ・ポイントは、ポイントを借りた元の利用年度が終わるまでは期限切れとなりません。

3. 確認された利用期間の初日までに予約が変更され、その結果、予約の時点で許可された期間よりも短くなった場合は、プログラム会員へ返却されたエクスチェンジ・ポイントはプログラム会員のホールディング・アカウントへと移動し、本エクスチェンジ規定に規定されるホールディング・アカウントの制限の対象となります。

4. プログラム会員が、確認された利用期間の初日の当日またはそれ以降に予約をキャンセルした、または予約期間を短縮する形で変更した場合、その予約に利用されたすべてのエクスチェンジ・ポイント（キャンセルの場合）または予約から除外された日付分のエクスチェンジ・ポイント（短縮の場合）は、プログラム会員によって放棄されるものとし、プログラム会員またはプログラム会員のホールディング・アカウントには返却されません。プログラム会員が予約をキャンセルせずに、確認された利用期間の初日にチェックインしなかった場合は、予約された利用期間はプログラム会員のために保持され、プログラム会員は予約されている利用期間のいつでもチェックインすることができます。

5. プログラム会員が、売却、譲渡、その他の形でプログラム会員のリゾート持分権の所有権を移転した場合で、かつ、かかるリゾート持分権に割り当てられたエクスチェンジ・ポイントが予約を行うために既に利用されている場合、またはプログラム会員がかかるリゾート持分権の売却、譲渡、または権利移転を進めていることをエクスチェンジ会社に通知した場合は、エクスチェンジ会社はかかるリゾート持分権に割り当てられたエクスチェンジ・ポイントを使って行われた保留中の予約をすべてキャンセルすることができます。

**エクスチェンジ会社はその独自の裁量において随時エクスチェンジ規定を修正し、追加のキャンセル方針を変更または設定し、キャンセル料を徴収する権利を与えられます。**

E. チェックイン、チェックアウト、アーリー・チェックアウト 各リゾート施設は、かかるリゾート施設のチェックインおよびチェックアウト時間を設定する権利を有します。結果として、リゾート施設によりチェックインおよびチェックアウト時間は異なり、プログラム会員は設定された時間に従う必要があります。確認済の予約に適用されたすべてのエクスチェンジ・ポイントは、予約された利用期間の初日以降に利用されたときみなされます。確認された利用期間の初日以降にプログラム会員がチェックインしたり、予定した出発日より早くチェックアウトした場合も、プログラム会員はエクスチェンジ・ポイントの部分的な返還を受ける権利を付与されません。

F. 到着前の通知 エクスチェンジ会社は、プログラム会員の予約が確認された時点で利用期間の日付を確認します。家族会員またはゲストのために宿泊施設をリクエストするプログラム会員はその家族会員またはゲストの名前、メールアドレス、住所、電話番号を、リクエストしている利用期間の 30 日以上前までに、またはオープン予約期間を利用しており、その確認が到着の 30 日前以降に行われる場合はその時までエクスチェンジ会社へ通知する必要があります。それによりエクスチェンジ会社は、プログラム会員、家族会員、または該当する場合はゲストへ規定通りに確認通知を転送します。この期間までに家族会員またはゲストの名前、メールアドレス、住所、電話番号を通知しなかった場合には、利用期間の予約はエクスチェンジ会社によってキャンセルされる場合があります。本項に規定する到着前の通知は、家族会員またはゲストが、プログラム会員が滞在する宿泊施設とは別の宿泊施設を利用する場合のみ必要となります。

G. 料金または手数料 エクスチェンジ会社との提携契約または該当する場合は登録契約に規定されているように、エクスチェンジ会社の会費の他に、エクスチェンジ会社は同社がその独自の裁量において適切であるとみなした場合に随時、取引手数料(キャンセル料を含むがそれに限らない)を請求する権利を有します。プログラム会員は、本エクスチェンジ規定によって請求される、または、損傷その他に関連する費用を含む、また、家族会員またはゲストが支払わなかった料金を含む、利用期間の利用の結果請求される料金のうち、未払いの料金を支払う責任があるものとします。

**現在、エクスチェンジ会社が請求する唯一の費用は第 VII.D 条に詳述される入会金のみです。**

H. ベース・エクスチェンジ特典、ベース・プラス・エクスチェンジ特典、およびスペシャル特典 エクスチェンジ会社は、本プログラムを通して一定のプログラム会員に対し、それ以外の人(提携プログラム間や会員レベルの違いによるがそれらに限らない)には提供されないスペシャル特典および/またはベース・プラス・エクスチェンジ特典を随時提供することができます。このようなスペシャル特典はさまざまですが、提携プログラム(またはその予約システム)の一部ではなく、エクスチェンジ会社の独自の裁量において本プログラムの一部としてのみ提供されるものです。エクスチェンジ会社はプログラム会員のかかるスペシャル特典へのアクセスを適切に管理するために必要であると考えられる場合、エクスチェンジ会社が独自の裁量で決定する一定の料金、または一定のスペシャル特典でのホールディング・アカウントにデポジットされたエクスチェンジ・ポイントの使用に関する制限などを含む規則または規定を設定する権利を有します。さらにエクスチェンジ会社は、エクスチェンジ会社が提供するベース・プラス・エクスチェンジ特典およびスペシャル特典の利用を、(a)プログラム会員の提携プログラムまたはリゾート施設の開発者、または(b)エクスチェンジ会社が随時承認したその他の組織を含む(i)「**公認ブローカー**」を通してまたは同ブローカーからリゾート持分権を購入したプログラム会員、(ii)家族会員への贈与、遺書、離婚判決、遺言による財産処分、無遺言の場合の相続、または委託により会員からリゾート持分権を取得したプログラム会員、または(iii)エクスチェンジ会社の独自の裁量においてエクスチェンジ会社が決定した条件に基づきその他の形でエクスチェンジ会社によって会員権を認められたプログラム会員、を含むがそれに限らない一定のプログラム会員のみを制限する権利を有します。プログラム会員が上の第 IV.H 条に規定された基準を満たさなかった場合、そのプログラム会員はベース・エクスチェンジ特典のみに制限され、または入会金を支払い、エクスチェンジ会社の独自の裁量において許容された場合には、ベース・プラス・エクスチェンジ特典が認められます。提示されるスペシャル特典には別の利用規約が適用され、その利用規約

は事前の通知なく変更、代替、削除される場合があります。一部のスペシャル特典は外部の第三者によって提供される場合があります、エクステンジ会社はそのようなスペシャル特典を提供する外部の第三者の作為または不作為について、適用法が許容する範囲内で明示的に責任を否認します。スペシャル特典は、プログラム会員またはその家族会員に同伴されるゲストにのみ提供されます。

## V. 予約リクエストの優先順位

提携プログラムの予約システムに適用される制限および提携プログラムに適用される提携契約を条件に、利用期間のエクステンジの予約リクエストは、別表 2 に規定された予約優先順位に従って、該当する予約受付期間内に先着順で、空きがあり次第提供されます。利用期間の予約についてプログラム会員が持つことのある優先順位は、次の予約受付期間が開始されると同時に終了します。

空き状況はさまざまであるため、特定の利用期間における特定のリゾート施設の宿泊施設の予約は、予約が確認されないかぎり、保証することはできません。該当する予約受付期間内で予約リクエストを早めに提出するほど、予約確認が取れるチャンスが大きくなります。人気のある宿泊施設の予約を得るには、予約受付期間内でできるだけ早くリクエストを提出することをお勧めします。

エクステンジ会社は、宿泊施設の予約と利用についての予測を行う権利を持ち、宿泊施設の利用または将来の利用を促進するために、または本プログラムを通じてプログラム会員にその他の特典を利用可能とするために、その独自の裁量において需要のバランスを取り、宿泊施設を予約、デポジットまたは貸し出す権限を付与されています。

提携プログラム文書に別段の規定がない限り、エクステンジ会社は、祝日、イベント、その他需要の高い時期において宿泊施設の予約と利用における公正さと公平さを確保する努力として、宿泊施設の利用の予約についての優先順位リスト、抽選システム、その他の手段を設定する権利を有します。これを実施した場合、エクステンジ会社が設定した抽選その他の割り当てシステムにおけるプログラム会員のランキングによっては、プログラム会員の一定の利用期間へのアクセスは一定の年度において制限される場合があります。エクステンジ会社はこのサービスについて管理手数料を設定する場合があります。エクステンジ会社は、祝日、イベント、その他需要の高い期間においてあるプログラム会員が予約できる週数または日数に制限を加える場合があります。エクステンジ会社はまた、市場、法的構造、旅行パターン、その他のエクステンジ会社が随時判断した要素に基づいて、市場別にまたはリゾート施設別に別の予約手順およびエクステンジ・ポイント表を作成する場合があります。エクステンジ会社はまた、宿泊施設の予約において一定の優先順位または別の方法を設定し、または特定の宿泊施設または利用期間を、新入会員への教育と、そうしたプログラム会員のプログラム利用を促進する目的で、プログラムに参加してから 12 か月までのプログラム会員のみが予約できるよう指定する権利を有します。

先行優先予約は、かかる権利の行使に必要となるエクステンジ・ポイント数と交換にエクステンジ会社によって先行優先予約を行う権利を認められた会員が行うことができます。先行優先予約で利用期間を予約するために必要となるエクステンジ・ポイントは最大で、第 2 優先期間、第 3 優先期間、オープン予約期間において同じ利用期間を予約するために必要となるエクステンジ・ポイントの 125%とします。エクステンジ会社は、特定のリゾート施設、季節、需要パターンその他の要素を考慮し随時先行優先予約に必要なエクステンジ・ポイント数を調整することができます。

エクステンジ会社は、特定市場について、またはリゾート施設別に、追加の週末予約制限を適用し、プログラム会員が週末のみ滞在する宿泊施設を一度に予約できる数を制限する場合があります。

## VI. エクステンジ会社の会費

1. **ダイレクト会員** 各提携プログラムの提携契約に詳細に記載されているように、エクステンジ会社は各提携プログラム管理会社または組合に対しエクステンジ会社の会費を請求することができ、また、ダイレクト会員は、該当する提携プログラムの管理会社や組合が定期的に徴収する手数料を通じて、かかるエクステンジ会社の会費を支払う義務を負います。各提携プログラムの提携契約に従って、エクステンジ会社は、エクステンジ会社がその独自の裁量に

において合理的だと判断した要素に基づいて、提携プログラムごとに異なるエクスチェンジ会社の会費を設定する権利を留保します。

2. エクスチェンジ会員 提携プログラム管理会社から提携プログラムについての会費を請求される提携会員を除いて、エクスチェンジ会社は、各エクスチェンジ会員に対し直接、エクスチェンジ会社の会費の会員負担分を年会費ベースで請求します。エクスチェンジ会員の登録契約に従って、または該当する場合は提携契約に従って、エクスチェンジ会社は、その独自の裁量において合理的であると判断した要素に基づき、エクスチェンジ会社が独自の裁量において判断したエクスチェンジ会社の会費を設定する権利を留保します。エクスチェンジ会員は、エクスチェンジ会社の年会費および該当する場合は手数料を支払う個人的な責任を負います。

## VII. 雑則

A. 会員権認定レベル エクスチェンジ会社が随時設定する資格条件を満たしたプログラム会員は、該当する通りに、セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員となる資格が付与され、エクスチェンジ会社がセレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員への提供を決定した特典および特権を与えられる権利を付与されるものとします。エクスチェンジ会社が随時設定するその他の資格条件に加えて、セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員になるには、会員はそのリゾート持分権に割り当てられるエクスチェンジ・ポイント数が合計でエクスチェンジ会社が設定した最低数以上である必要があります。エクスチェンジ会社は、プログラム会員がセレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員の資格を得るために必要なエクスチェンジ・ポイントまたはその他の条件を随時改訂する場合があります（このような改訂は以前プログラムに登録したか否かに関わらず、すべてのプログラム会員に適用されます）。また、エクスチェンジ会社はその独自の裁量において判断し、オーナーシップ認定レベルまたは特典および特権を削除したり追加したりする権利を留保します。リゾート持分権の利用と占有をローテーション方式で規定する年間予約カレンダーを使ってリゾート施設においてリゾート持分権を所有する Lion & Crown エクスチェンジ・プログラムの提携会員に関しては、セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員のステータスを判定する上で、かかるプログラム会員が所有するエクスチェンジ・ポイント数は、(i) 現行年度のかかる予約カレンダーについてプログラム会員のリゾート持分権に割り当てられたエクスチェンジ・ポイントの実際の数、または(ii) リゾート施設に適用される文書に従って作成されたおよび/または該当する場合は政府当局へ承認のため提出された文書に従って作成されたすべてのリゾート施設予約カレンダーについてプログラム会員のリゾート持分権に割り当てられたエクスチェンジ・ポイント数の平均とし、すべてエクスチェンジ会社の独自の裁量により決定します。ただし、Lion & Crown エクスチェンジ・プログラムの提携会員で、プログラム会員に毎年、特定の日付のそのリゾート持分権の利用と占有を要求するリゾート施設にリゾート持分権を所有するプログラム会員に関しては、そのリゾート持分権の部分のみに関し、かかるプログラム会員によって保有されるとみなされるエクスチェンジ・ポイント数は、そのリゾート持分権の該当部分に関し該年度の予約可能なすべての週の週平均ポイントに基づきますが、すべてエクスチェンジ会社による合理的な判断により決定されるものとします。毎年リゾート持分権全体について特定日の利用と占有の予約を強制する形式の Lion & Crown エクスチェンジ・プログラムのリゾート施設におけるリゾート持分権を所有している提携会員に関しては、セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員ステータスの判定目的においてかかるプログラム会員が保有しているとみなされるエクスチェンジ・ポイントは、エクスチェンジ会社が独自の裁量により決定した、かかるプログラム会員が所有しているものと同じタイプの宿泊施設に与えられるポイントの一日平均に、そのプログラム会員に割り当てられた年間利用日数を掛けて計算したそのプログラム会員のリゾート持分権に割り当てられたエクスチェンジ・ポイントに基づくものとします。

セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員の地位を維持するために必要となるエクスチェンジ・ポイント最低数が引き上げられ、プログラム会員のリゾート持分権に割り当てられているエクスチェンジ・ポイントを超えた場合、プログラム会員はその暦年の末までは該当するセレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員に与えられる特典および特権を享受し、その翌年からはセレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員の資格要件を満たさなくなります。プログラム会員が、その暦年の末までにセレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員としての資格を再取得するために必要なリゾート持分権を購入した場合は、そのプログラム会員は該当するセレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員の資格を保持するものとします。あるプログラム会員のリゾート持分権に割り当てられたエクスチェンジ・ポイント数が、セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズ

クラブ会員の資格条件に必要となるエクステンジ・ポイントの最低数よりも小さくなった理由が、そのプログラム会員によるリゾート持分権の譲渡である場合、セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員の特典および特権を享受するそのプログラム会員の資格は延長されることなく、かかるプログラム会員リゾート持分権の譲渡が行われた翌月の1日に打ち切られるものとします。1名以上のプログラム会員が所有するリゾート持分権に割り当てられたエクステンジ・ポイントのうち、各プログラム会員に割り振られるエクステンジ・ポイントは、そのプログラム会員がセレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員の資格の計算に含めるものとします。セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員は、該当するセレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員に与えられる一定の特典および特権について、エクステンジ会社が随時定めた追加料金や手数料を徴収される場合があります。エクステンジ会社は、あるプログラム会員またはプログラム会員グループは、本来認められているグループとしてのまとまりがあるためプログラム会員グループとなるのではなく、ステータスを取得するために規則をかいぐる形でグループの形で所有権を構成したとその独自の裁量において考える場合に、エクステンジ会社は、セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員のステータスを付与することを拒否する権利を留保します。

B. 居住目的での利用および商業的利用の禁止 宿泊施設、ベース・エクステンジ特典、ベース・プラス・エクステンジ特典、スペシャル特典、利用期間は商業目的に利用することはできません。この商業利用の禁止には、違法な活動またはエクステンジ会社はその合理的な裁量において商業的な事業または活動を構成すると結論付けることのできるプログラム会員による占有パターン、レンタル、リース、または利用が含まれますが、それらに限るものではありません。プログラム会員が宿泊施設、ベース・エクステンジ特典、ベース・プラス・エクステンジ特典、スペシャル特典、利用期間を、商業目的に予約または利用していると判断された場合は、エクステンジ会社はかかるプログラム会員による現在の予約をただちに取り消し、エクステンジ会社はその独自の裁量において随時決定する追加の罰則または制限を課すことができます。本項の制限はエクステンジ会社およびその関連会社や被指名人には適用されません。

C. 修正 エクステンジ会社は、適用法に従って随時本エクステンジ規定を修正することができます。それらの修正には、エクステンジ会社はその独自の裁量において、以下の目的のために本第 VII.C.条「修正」に規定した項目が含まれる場合がありますが、それらに限りません。

- (1) 会員権の追加のレベルまたはタイプの創設、またはそれらの異なる会員権レベルに対し認められる予約を行う権利またはその他の特典の創設または変更
- (2) 会員、セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員に認められる特典および特権の変更または制限
- (3) 会員、セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員であるプログラム会員へ認められる特典および特権に対する追加の料金や手数料の課徴、およびかかる料金や手数料の金額の随時改訂
- (4) 会員、セレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員の各レベルの会員権の資格を得るために必要となるエクステンジ・ポイントレベルおよびその他の条件の変更
- (5) 他のタイムシェアプラン、パッケージ・クラブ、エクステンジ・プログラム、その他本プログラムと類似のプログラムとの間での所有権、会員権、認定または提携レベルの統合
- (6) 祝日、週末、イベントその他需要の高い時期の利用期間について予約できる週数または日数の制限
- (7) オープン予約期間の利用可能性の変更または取り消し
- (8) エクステンジ・ポイント表の変更または、随時利用可能となるエクステンジ・ポイント表の数と種類の変更
- (9) 一定のリゾート施設に一定日数チェックインすることが許されるプログラム会員数の制限

- (10) 現在のチェックイン時間の変更、追加のチェックイン時間の創設、またはチェックイン日の創設
- (11) プログラム会員の利用年度の開始時期の変更またはその他の形の利用年度の修正
- (12) 将来本プログラムの一部となるリゾート施設または提携プログラムに関し、別の確認期間の設定と、本プログラムとの間で互恵的な、交換可能な、または同様の利用を促進するための手続きの採用
- (13) ウェイティング・リストのリクエスト数の変更または制限と、追加のウェイティング・リスト制限または要件の創設、またはウェイティング・リストの排除
- (14) 確認済の予約に関するコミュニケーション、本エクスチェンジ規定の改正通知を含むがそれに限らない内容の、電子的方法によるプログラム会員へのコミュニケーション
- (15) 定期、休日、またはイベント利用を含むがそれに限らない現在および将来のリゾート施設または宿泊施設の追加の利用商品の創設
- (16) 予約のキャンセルまたは変更に適応される罰則または料金の創設または変更
- (17) 米国、カナダ、プエルトリコ以外の国に住むプログラム会員、および/または、米国、カナダ、またはプエルトリコに住むが、連絡先住所、電話番号、ファックス番号が米国、カナダ、プエルトリコ以外であるプログラム会員に対する特別料金または年会費の徴収
- (18) すべての提携プログラムとリゾート施設に適用可能なシステム全体の予約手続きの創設
- (19) それに基づいてプログラム会員が選択した非提携リゾートへアクセスできるような、本プログラムと他のシステムの間の特例エクスチェンジ関係の創設
- (20) 一定のハイシーズンの利用期間の予約を行う機会がプログラム会員に公平に与えられるようにするため、一定のリゾート施設または地域市場においてハイシーズンの利用期間について、先着順以外の優先リストおよびその他の代替予約方法の設定
- (21) 予約受付期間の改訂
- (22) 特に滞在の長さに基づく予約優先システムの確立
- (23) 一定の日程を別の日程と組み合わせて予約する要件の創設(例:土曜日を予約するには直前の金曜日でも予約しなくてはならないなど)
- (24) プログラム会員が同伴しない場合に、一定の宿泊施設または利用期間をプログラム会員のゲストだけで利用できる特別なプログラム会員ゲストプログラム(料金を含む場合がある)の創設
- (25) 法人会員権プログラムの創設
- (26) 提携プログラムのプログラム会員への予約を行うことの許可。ただし、このアクセスは該当する提携プログラムの予約受付期間より以前には利用可能となりません。
- (27) 固定週予約設定、優先設定、または権利の追加
- (28) 1名のプログラム会員が同時に予約できる宿泊施設または利用期間の数の制限
- (29) リゾート施設別の週末予約日数の制限または限定の創設
- (30) プログラム会員の間で譲渡されるエクスチェンジ・ポイントに関する追加の条件、限定、または制限の創設
- (31) 一定の利用期間の予約に必要な最低宿泊日数の変更と一定の宿泊施設の最低宿泊日数の要求
- (32) ささまざまな予約受付期間内で譲渡されたエクスチェンジ・ポイントの利用に関する性質の限定と制限の創設

- (33) 本エクスチェンジ規定に定められたコールイン・カレンダーの日数、滞在の長さの分類、またはその他の規定の改訂
- (34) エクスチェンジ会社はその合理的な裁量において、全体として本プログラムのためになる、または本プログラムの特典および特権をプログラム会員カテゴリ内でより公平に分配するために役立つと考えるその他の措置の遂行または変更の実施

改訂の通知は、適用法が許可する、ニュースレター、メール、年次会報、その他適切な手段によって行われるものとします。1つの組織に1名以上のプログラム会員または会員権が所属する場合は、このような通知は指名された代表者にのみ送付されます。

**D. プログラム会員のリゾート持分権の譲渡の発効** プログラム会員のリゾート持分権を別の当事者（「**新規プログラム会員**」）へ売却、譲渡、権利移転を行うプログラム会員（「**売却側プログラム会員**」）は、売却、譲渡、権利移転を行う当事者による書面による同意がない限り、利用期間を予約する権利や、以前に予約した利用期間を利用する権利を含むがこれに限らない、かかるリゾート持分権に付随するエクスチェンジ・ポイントを利用する権利をすべて失います。各新規プログラム会員は、入会金をエクスチェンジ会社へ送金する必要があります。ただし新規プログラム会員が売却側プログラム会員の家族会員の場合は入会金を支払う必要はないものとします。（現在の入会金はリゾート持分権当たり750ドル、最低入会金は3,000ドルです。ただしエクスチェンジ会社は、入会金の額を随時調整し、その独自の裁量により、場合によって入会金を免除する権利を留保します。）エクスチェンジ会社は、新規プログラム会員から入会金を受領してから、また必要な場合はリゾート持分権を新規プログラム会員へ譲渡するための登録済みの譲渡証書の謄本をあわせて受領してから14営業日以内に、かかるリゾート持分権の売却側プログラム会員から新規プログラム会員への移転を反映する形でエクスチェンジ会社の公式記録を変更します。さらに、ダイレクト会員に関しては、必要な入会金を受領するまでの間（またはエクスチェンジ会社が免除するまでの間）、新規プログラム会員は、エクスチェンジ会社の独自の裁量により、ベース・プラス・エクスチェンジ特典、またはスペシャル特典に関する権利は付与されません。ただし、入会金の支払い（またはエクスチェンジ会社による免除）により、ベース・プラス・エクスチェンジ特典の利用が許可されます。エクスチェンジ会員に関しては、入会金の支払いが行われるまで、新規プログラム会員は本プログラムへ参加する権利は付与されません。公認ブローカーからリゾート持分権の購入が行われていない場合は、そのリゾート持分権のオーナーはたとえ入会金を払っても、エクスチェンジ会社の独自の裁量によりスペシャル特典への権利を与えられない場合があります。両当事者間で書面による別段の合意がない限り、売却側プログラム会員により行われたすべての既存の予約はキャンセルされます。新規プログラム会員はまた、エクスチェンジ会社によるかかる権利移転の認定の日付をもって、売却側プログラム会員の残りのエクスチェンジ・ポイントの所有権を付与されます。エクスチェンジ会社は、プログラム会員から書面によるリクエストを受け取ってから14営業日以内に、随時、そのプログラム会員または現在の、または候補者としての購入者またはそのプログラム会員が指名した抵当権者に対し、そのプログラム会員が使用した、および/または現在の利用年度中に利用可能なエクスチェンジ・ポイント、借り入れているエクスチェンジ・ポイント、現在プログラム会員が保持している予約の詳細を記載した証明書を発行し、確認し、送付します。エクスチェンジ会社はこのような証明書の提出に関連して手数料を請求する場合があります。

**E. 税金** 一部の管轄区ではリゾート施設の利用者に課税します。結果として、これらの場合の宿泊税、一時居住税、または同様の税金または賦課の支払い責任は、プログラム会員が負担するものとします。**エクスチェンジ会社は本プログラムを通じて行われる予約や交換または宿泊施設の利用に関連して課される税または賦課については、一切責任を負いません。**さらにプログラム会員は、ホストリゾート施設におけるすべての個人的料金（電話や食事など）ならびにリゾート施設が請求する追加料金またはその他の料金、ならびにプログラム会員またはプログラム会員のゲストまたは家族会員に起因するホストリゾート施設、宿泊施設、または施設の損傷、損失、窃盗についても負担します。リゾート施設が一部の施設や設備の利用について料金を請求する場合は、各リゾート施設が決定し、請求します。プログラム会員がこのような施設や設備の利用を希望する場合は、リゾート施設が請求する料金はプログラム会員が負担します。これらの料金はリゾート施設により異なり、通知なく随時値上げされる場合があります。

**F. 責任の制限** プログラム会員によって、またはプログラム会員のために予約された宿泊施設が指定されたチェックイン日に占有できない状態となった場合のエクスチェンジ会社の賠償責任は、かかる賠償責任が存在する範囲において、同等の代替宿泊施設が利用可能な場合はそのプログラム会員、または該当する場合は、プログラム会員のゲストまたは家族会員のためにそれを取得するために必要な費用に限定されるものとします。エクスチェンジ会社は、プログラム会員

またはプログラム会員のゲストまたは家族会員において発生する、交通費、宿泊費、食費、類似の費用を含むがそれに限らない追加の費用や経費については責任を負わないものとします。

G. 権利放棄 エクスチェンジ会社が、本エクスチェンジ規定に基づく規定を執行しなかったこと、本エクスチェンジ規定において与えられた権限を行使しなかったこと、または本エクスチェンジ規定に指定されている義務の厳格な遵守を主張しなかったこと、または本エクスチェンジ規定と異なる習慣または実行は、本エクスチェンジ規定の条件の正確な遵守を要求するエクスチェンジ会社の権利に対する権利放棄を構成しないものとします。

H. 不可抗力 エクスチェンジ会社は、エクスチェンジ会社の合理的な支配が及ばない理由（不可抗力事象）で、利用不能になった宿泊施設および関連施設に対して、責任を負わないものとし、プログラム会員は、エクスチェンジ会社に対していかなる請求を放棄するものとします。かかる不可抗力事象には、組合または提携プログラム管理会社の行為または不行為、天災または内乱、火災、ストライキ、ロックアウトまたはその他の労働争議、暴動、爆発、市民的不服従、戦争（宣戦布告されているか否かを問わない）、革命、反乱、ボイコット、海賊行為、テロ行為、公権力機関の行為、該当する政府機関または保健機関によって宣言された政府命令または公衆衛生上の緊急事態（政府および機関の規制、行為または不行為を含む）、封鎖、禁輸、事故、パンデミック、伝染病、疾患、ウイルス、病原体、または隔離（疾患、ウイルス、その他の病気が原因のものを含むが、これらに限定されない）、および公共または一般の運送業者によりもたらされた遅延、およびエクスチェンジ会社の合理的な支配が及ばない、義務遂行の遅延または不能をもたらす、またはそのような状況下で義務を遂行することが非現実的、経済的または商業的に不可能となる状況をもたらすその他の事象を含みますが、これらに限定されるわけではありません。

I. プログラムに影響を及ぼす不可抗力事象 不可抗力事象が発生した場合、その影響が進行中の場合、または宿泊施設に今後影響を及ぼし続ける場合でも、エクスチェンジ会社は、独自の裁量により、リゾート施設またはその一部を一時的に閉鎖する、一時的閉鎖に関するポリシーを実装する、本エクスチェンジ規定に記載されている規則を放棄または例外とする、または影響を受けるプログラム会員によるプログラムの使用を維持、延長、または実施するために、エクスチェンジ会社が必要と見なす措置を講じる権利を有するものとしますが、そのような義務は負わないものとします。影響を受ける会員に対してエクスチェンジ会社が行う行為には、特典の提供、予約期間の延長、キャンセルルールの放棄、貯蓄や借入に関するルールまたは時間枠の放棄または延長、ホールディング・アカウントに関するルールの拡大または放棄、ポイントの有効期限の延長、または利用年度の延長が含まれますが、これに限定されないものとします。

J. 規則の意図 本エクスチェンジ規定の意図と本プログラムの設計は、さまざまな宿泊施設、リゾート施設、設備、提携プログラムの幅広く柔軟な利用を促すことにあります。本エクスチェンジ規定は、特定の宿泊施設を利用する特定の権利を与えることを意図したり、そのために設計されたものではなく、また、エクスチェンジ・ポイント・レベルやチェックインの日数や時期、アクセスを含めたさまざまな変動要素が長期間変化しないことを保証するものでもありません。



## 別表 1

宿泊施設とは、マンションの1室、アパートやコーポの1室、一戸建て住宅、小別荘、コテージ、独立型または付属型のタウンハウス、またはヴィラ、集合ビルの中の利用権、賃借権、集合住宅の1室、または本プログラムと提携し、または本プログラムを通じて提供される、その他類似の宿泊施設を意味します。

同意とは、リゾート施設組合、The Lion & Crown Travel Co., LLC、マリオット・リゾート・トラベル・カンパニー・インクとの提携契約への同意と併合を意味します。リゾート施設組合は、そのリゾート施設のエクステンジ会員が本プログラムに参加するためには、このような同意書に調印しその有効性を保つことを提携契約によって求められる場合があります。

先行優先予約とは、エクステンジ会社が随時設定した先行優先予約に必要なエクステンジ・ポイント数と交換で、エクステンジ会社によってかかる先行優先予約を行う権利を与えられた会員によって、第1優先期間中に確認された予約を意味します。ただし、The Ritz-Carlton Club, Vailにある宿泊施設を除き、ラグジュアリー施設は、先行優先予約を使って予約できません。

提携プログラムとは、特典とサービスのプログラムで、随時存在し、その運営会社はエクステンジ会社との間で契約を締結しており、提携プログラムの会員はその契約を通じてそのプログラムに参加します。提携プログラムのプログラム会員は、エクステンジ会社がその独自の裁量において随時設定する条件に従い、本プログラムへ任意で参加することができます。プログラム会員は、プログラム会員の提携プログラムの一部である宿泊施設、設備、サービス、エクスペリエンスを、そのプログラム会員の提携プログラム用の提携プログラム予約システムに従って予約し、利用する権利をもちます。別の提携プログラムの一部である宿泊施設、設備、サービス、エクスペリエンスの利用を希望するプログラム会員は、本エクステンジ規定に記載されているプログラムに任意で参加できます。提携プログラムとはトラスト、クラブ、その他の法人またはプログラムを含むがそれに限らないものとします。

提携プログラム文書とは、特定の提携プログラムの宿泊施設の予約、利用、占有に適用される文書を意味します。

提携プログラム管理会社とは、提携プログラムの機会を提供している会社を意味します。

提携プログラム予約システムとは、特定の提携プログラムのプログラム会員が、適用される提携プログラム文書に従って特定の提携プログラムの宿泊施設、設備、サービス、エクスペリエンスの利用を予約または利用するために他の提携プログラムの会員と競争しなければならない場合における方法、手段、またはシステムを意味します。

提携会員とは、本エクステンジ規定第 II.B 条に規定した意味を持つものとします。

提携契約とは、エクステンジ会社、提携プログラムの開発者、該当する組合、および場合によっては、該当する提携プログラム管理会社との間の契約を意味し、これらの契約は随時修正され、それに従って、提携プログラムの宿泊施設、設備、サービス、エクスペリエンスが本プログラムの一部に含まれ、本プログラムの会員権が、提携プログラムのプログラム会員に任意で利用可能となります。

公認ブローカーとは、本エクステンジ規定第 IV.H 条に規定した意味を持つものとします。

組合とは、法人、非法人、任意の特定の提携プログラムの会員の管理団体または該当する場合はオーナー組合を意味します。

ベース・エクステンジ特典とは、オープン予約期間においてエクステンジを行い、エクステンジ会社とその独自の裁量によりベース・エクステンジ特典として随時定義し提供するその他のプログラムやサービスにアクセスする限定的な能力を意味します。

ベース権利とは、プログラム会員提携プログラム文書に定義されたものと同じ意味をもつものとします。

ベース・プラス・エクスチェンジ特典とは、本エクスチェンジ規定が適用されるすべての予約受付期間においてエクスチェンジを行い、エクスチェンジ会社はその独自の裁量により、ベース・プラス・エクスチェンジ特典として随時定義し提供するその他のプログラムやサービスにアクセスする能力を意味します。ベース・プラス・エクスチェンジ特典を利用する能力は、すべてのプログラム会員に与えられるわけではありません。

コールイン・カレンダーとは、ある月について、プログラム会員が利用期間の利用可能性を最初に確認できる日付を示した、エクスチェンジ会社が随時規定する表を意味し、詳しくは本エクスチェンジ規定に記載されます。

チェアマンズクラブ会員とは、エクスチェンジ会社が随時設定する「チェアマンズクラブ」会員レベルの資格要件を満たし、「チェアマンズクラブ」レベルの会員権を取得したプログラム会員を意味します。「チェアマンズクラブ会員」は、2015年4月29日の時点で13000以上のエクスチェンジ・ポイントを所有するプログラム会員も含むものとします。ただしかかるプログラム会員は、13000 エクスチェンジ・ポイント以上を所有する場合に限りチェアマンズクラブ会員の分類を受ける権利を与えられるものとし、かかるプログラム会員の所有するエクスチェンジ・ポイント数が13000 ポイントを下回った場合は、その後のかかるプログラム会員の会員レベルは、エクスチェンジ会社が設定したその時点で現行の会員レベル資格表に基づいて決定されるものとします。チェアマンズクラブ会員のステータスを判定するにあたっては、プログラム会員は、所有権の名義がプログラム会員の名前となっているリゾート持分権に関連するすべてのエクスチェンジ・ポイントを持っているとみなされるものとします。これは要請された場合、所有権者としてエクスチェンジ会社に登録されるもので、一人だけ指名されている場合でも、または所有権保持者グループの一人である場合でもかまいません。プログラム会員がプログラム会員のリゾート持分権を譲渡した場合は、譲渡の後、プログラム会員が保有するリゾート持分権のみが、プログラム会員が保有するエクスチェンジ・ポイント数を判定する上で考慮に入れられます。エクスチェンジ会社は、たとえば、エクスチェンジ・ポイントの取得方法や誰から取得したかなどに基づきステータスを付与するなど、追加の資格条件を随時追加、作成、改定する権利を留保するものとします。エクスチェンジ会社は、同社が随時その独自の裁量において決定する基準および条件に基づいて、誰がチェアマンズクラブ会員を構成するかを判断する権利を有するものとします。これらすべては、エクスチェンジ会社の独自の裁量により随時変更の対象となるものとします。

リゾート施設とは、本プログラムまたは提携プログラムの一部である、サイトまたはリゾートの宿泊施設のある場所を意味します。リゾート施設を構成するものについては、エクスチェンジ会社は、その独自の裁量において随時決定する権利を保有します。

リゾート施設マネージャーとは特定のリゾート施設の管理と運用を担当する人または組織を意味します。

代表者とは、特定のリゾート持分権に関連して、予約を行い、確認を送付し、その他のサービスを提供する上でエクスチェンジ会社が取引をする相手として指名された個人を意味します。

デポジットとは、エクスチェンジ会員が該当するデポジット受付期間中に、プログラム会員のリゾート持分権の一部である利用期間の7連泊分をエクスチェンジ会社へ預託することを意味します。各デポジットと交換に、エクスチェンジ会社は、プログラム会員に対しエクスチェンジ・ポイントの配給を行います。これはデポジットされた利用期間の利用年度中に使用することができます。デポジットされた利用期間に対しプログラム会員が受け取るエクスチェンジ・ポイント数は、エクスチェンジ会社の独自の裁量において、エクスチェンジ会社が決定します。プログラム会員は利用期間を7連泊単位で預託する必要があります。

デポジット受付期間とは、エクスチェンジ会員が、配給と交換で利用期間をデポジットできる期間を意味します。デポジット受付期間は、エクスチェンジ会社はその独自の裁量により決定したデポジットの受け取りの開始時に開始し、以下の日に終了します。(i) 会員、セレクト会員、エクゼクティブ会員に関しては、デポジットされる利用期間の初日が含まれる年の前年の9月30日、(ii) プレジデンシャル会員、チェアマンズクラブ会員に関しては、デポジットされる利用期間の初日が含まれる年の前年の10月31日。本書にこれに反する規定がない限り、その組合が同意書に署名している Lion & Crown Exchange プログラムの提携会員について、エクスチェンジ会社は、

その時点で現行のおよび/または翌年の利用年度について、特定のリゾート施設の同意書が有効となっている場合、かかるリゾート施設について、利用期間のデポジットを受け取るデポジット受付期間を延長することができます。ここで延長される期間はリゾート施設により異なりますが(リゾート施設別の延長デポジット受付期間については予約サービスに確認してください)、利用期間のデポジットはチェックイン日の 45 日前を締め切りとし、いかなる場合も以下より前に締め切るものとします。(i) 会員、セレクト会員、エグゼクティブ会員に関しては、翌年の利用期間の 9 月 30 日、(ii) プレジデンシャル会員、チアマンズクラブ会員に関しては、翌年の利用年度の 10 月 31 日に終了し、かかるデポジット受付期間は随時変更されます。延長されたデポジット受付期間は、各 Lion & Crown エクスチェンジ・プログラムリゾート施設で異なる場合があります、Lion & Crown エクスチェンジ・プログラムの会員は、自分の Lion & Crown エクスチェンジ・プログラムリゾート施設に適用される延長デポジット受付期間について予約サービスに確認する必要があります。

ダイレクト会員とは、提携プログラムのリゾート持分権のオーナーで、エクスチェンジ会社と別途の登録契約を締結する必要がなく、エクスチェンジ会員ではない会員を意味します。

配給とは、プログラム会員に割り当てられるエクスチェンジ・ポイントの合計数を意味します。これはそのプログラム会員がプログラムを通じてエクスチェンジのために提供するリゾート持分権の数から、受け取ったプラスポイントを除外したものにに基づきます。

登録契約とは、(i) オーナーがエクスチェンジ会社の規定に従ってプログラムのプログラム会員(エクスチェンジ会員として)になることに同意した、エクスチェンジ会員とエクスチェンジ会社の契約、または(ii) 提携プログラムと提携会員の間の契約を意味します。

エクスチェンジ会社とは、MVC エクスチェンジ会社として業務を行っているデラウェア州の企業であるマリOTT・リゾート、トラベル・カンパニー・インクまたはその継承者と譲受人を意味します。この会社が会員権を通して、提携プログラムの会員へ本プログラムを提供しています。エクスチェンジ会社は、交換および予約サービスならびに関連のパッケージ&トラベル特典をプログラム会員に提供するためのエクスチェンジ会社です。

エクスチェンジ会社の規定とは、本プログラムの利用と運用に適用される法律文書を意味し、これには(特定のプログラム会員に適用される)提携契約、開示ガイド、登録契約(一定のエクスチェンジ会員用)、エクスチェンジ・ポイント表、および本エクスチェンジ規定が含まれますがそれに限りません。またこれらのエクスチェンジ会社の規定は、エクスチェンジ会社がその独自の裁量により随時制定、履行、修正できます。

エクスチェンジ会社の会費とは、本プログラムの運用に関連してエクスチェンジ会社が徴収する手数料を意味し、エクスチェンジ会員、組合、場合により提携プログラム管理会社に対し、毎歴年に適用、徴収されます。ダイレクト会員に関しては、エクスチェンジ会社の会費は、提携契約に従って決定されるものとし、提携プログラムによって異なる金額が徴収される場合があります。

エクスチェンジ会員とは、(i) 提携プログラムのリゾート持分権のオーナーで、エクスチェンジ会社との登録契約を任意で締結した会員、または(ii) 提携会員を意味します。

エクスチェンジ・ポイントとは、プログラム会員のリゾート持分権(または提携プログラムにおける会員権)に割り当てられた記号としての利用測定単位でプログラム会員がプログラムの宿泊施設、サービス、特典にアクセスできるようにするものです。

エクスチェンジ・ポイント表とは、エクスチェンジ会社が制定した年間スケジュールで、利用期間を予約するために必要となるエクスチェンジ・ポイント数の設定を含め一定年度の本プログラムに関する情報が記載されており、エクスチェンジ会社によって随時改訂されます。プラスポイントを使用して予約を行った場合、予約を完了するには、適用される税を相殺するために追加のプラスポイントまたは料金が必要となります。

エクステンジ規定とは、本書の 1 ページに詳しく定義されているように、マリオット・バケーション・クラブ・デスティネーションズ・エクステンジ・プログラムの本エクステンジ規定を意味します。

エクゼクティブ会員とは、エクステンジ会社が随時設定する「エクゼクティブ」会員レベルの資格要件を満たし、「エクゼクティブ」レベルの会員権を取得したプログラム会員を意味します。「エクゼクティブ会員」は、2015 年 4 月 29 日の時点で 6500 以上 9999 以下のエクステンジ・ポイントを所有するプログラム会員も含むものとします。ただしかかるプログラム会員は、6500 エクステンジ・ポイント以上を所有する場合に限りエクゼクティブ会員の分類を受ける権利を与えられるものとし、かかるプログラム会員の所有するエクステンジ・ポイント数が 6500 ポイントを下回った場合は、その後のかかるプログラム会員の会員レベルは、エクステンジ会社が設定したその時点で現行の会員レベル資格表に基づいて決定されるものとします。エクゼクティブ会員のステータスを判定するにあたっては、プログラム会員は、所有権の名義がプログラム会員の名前となっているリゾート持分権に関連するすべてのエクステンジ・ポイントを持っているとみなされるものとします。これは要請された場合、所有権者としてエクステンジ会社に登録されるもので、一人だけ指名されている場合でも、または所有権保持者グループの一人である場合でもかまいません。プログラム会員がプログラム会員のリゾート持分権を譲渡した場合は、譲渡の後、プログラム会員が保有するリゾート持分権のみが、プログラム会員が保有するエクステンジ・ポイント数を判定する上で考慮に入れます。エクステンジ会社は、たとえば、エクステンジ・ポイントの取得方法や誰から取得したかなどに基づきステータスを付与するなど、追加の資格条件を随時追加、作成、改定する権利を留保するものとします。エクステンジ会社は、同社が随時その独自の裁量において決定する基準および条件に基づいて、誰がエクゼクティブ会員を構成するかを判断する権利を有するものとします。これらすべては、エクステンジ会社の独自の裁量により随時変更の対象となるものとします。

家族会員とは、プログラム会員の配偶者（配偶者がプログラム会員のリゾート持分権を共同で所有していない場合）およびプログラム会員とプログラム会員の配偶者の両親、子供、孫を意味します。

ゲストとは、プログラム会員の招待客として宿泊施設に滞在するが、家族会員ではない人を意味します。プログラム会員または家族会員が同伴しない場合は、ゲストの予約のためにスペシャル特典および宿泊施設を予約することはできません。

ホールディング・アカウントとは、確認済予約をキャンセルまたは変更した後、プログラム会員に返却されるエクステンジ・ポイントを預けておくために設定されたアカウントです。プログラム会員のホールディング・アカウントに預けられたエクステンジ・ポイントは、その利用年度中に再使用できますが、この返却されたエクステンジ・ポイントを再利用するには、リクエストの日から 60 日以内に始まる利用期間について、空きがある場合に、エクステンジ会社のみが確認するものとします。それ以外は、その目的のためにエクステンジ会社が随時他のスペシャル特典を用意します。ホールディング・アカウントに預けられたエクステンジ・ポイントは、他のプログラム会員に譲渡したり、将来使用するために貯蓄したり、またはウェイティング・リスト・リクエストに使用したりすることはできません。プログラム会員は、エクステンジ会社が独自の裁量で決定する通り、一定のスペシャル特典にホールディング・アカウント・ポイントを利用することはできない可能性があります。プログラム会員のホールディング・アカウントにある借り入れたエクステンジ・ポイントは、ポイントを借りた元の利用年度が終わるまでは期限切れとなりません。

リゾート持分権とは、提携プログラムまたは提携プログラムと提携しているリゾート施設または宿泊施設内の持分権であり、かかる提携プログラム、場合によってはリゾート施設、または宿泊施設の管理文書に従って創設されます。

ラグジュアリー施設とは、Ritz-Carlton Club 内にある宿泊施設、またはエクステンジ会社がその独自の裁量により「ラグジュアリー施設」と指定したそれ以外の宿泊施設を意味します。

市場とは、エクステンジ会社が指定する一定の地理的地域、リゾート施設、またはリゾート施設のグループを意味します。

会員とは、セレクト会員、エグゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員の特典レベルにないプログラム会員を意味します。

会費納入済の会員とは、提携プログラム管理会社、リゾート施設マネジャー、エクスチェンジ会社、および提携プログラム開発会社に対し、該当する場合は、課徴金、従価税、抵当権、購入代金の支払いを含む、プログラム会員のリゾート持分権の所有権およびプログラムの会員権に関し、すべての支払いが終わっているプログラム会員を意味します。

会員権とは、本プログラムへの加入権を意味します。

オープン予約期間とは、予約されていない利用期間の初日まで 60 日以内の期間を意味します。

オープン予約タイムとは、本エクスチェンジ規定に記載されているように、エクスチェンジ会社のプログラム会員またはゲストが、空いている宿泊施設について、空き状況に応じて先着順で利用できる期間を意味します。

プラスポイントとは、エクスチェンジ会社(またはその被指名人)が管理し、随時利用を可能にするもので、プログラム会員の配分を超えるエクスチェンジ・ポイントが必要とする宿泊施設または利用期間をプログラム会員または家族会員が利用することができるようにします。プラスポイントの使用による宿泊施設の予約は、エクスチェンジ会社が提供する本プログラムのスペシャル特典です。プラスポイントの利用には、かかるプラスポイント発行の際の条件が適用となり、これにはそのプラスポイントに適用される期限切れの日付が含まれますがこれに限るものではありません。一部の提携プログラムの提携契約は、その提携プログラムのエクスチェンジ会員によるプラスポイントの利用を拒否している場合もあります。

プレジデンシャル会員とは、エクスチェンジ会社が随時設定する「プレジデンシャル」会員レベルの資格要件を満たし、「プレジデンシャル」レベルの会員権を取得したプログラム会員を意味します。プレジデンシャル会員のステータスを判定するにあたっては、プログラム会員は、所有権の名義がプログラム会員の名前となっているリゾート持分権に関連するすべてのエクスチェンジ・ポイントを持っているとみなされるものとします。これは要請された場合、所有権者としてエクスチェンジ会社に登録されるもので、一人だけ指名されている場合でも、または所有権保持者グループの一人である場合でもかまいません。プログラム会員がプログラム会員のリゾート持分権を譲渡した場合は、譲渡の後、プログラム会員が保有するリゾート持分権のみが、プログラム会員が保有するエクスチェンジ・ポイント数を判定する上で考慮に入れられます。エクスチェンジ会社は、たとえば、エクスチェンジ・ポイントの取得方法や誰から取得したかなどに基づきステータスを付与するなど、追加の資格条件を随時追加、作成、改定する権利を留保するものとします。エクスチェンジ会社は、同社が随時その独自の裁量において決定する基準および条件に基づいて、誰がプレジデンシャル会員を構成するかを判断する権利を有するものとします。これらすべては、エクスチェンジ会社の独自の裁量により随時変更の対象となるものとします。

第 1 優先期間とは、予約されていない利用期間の初日から、395 日前(適用されるコールイン・カレンダーに基づき+/-6 日間)に始まり、その日から 28 日後(4 週間後)に終了する期間を意味します。

第 1 優先予約とは、第 1 優先期間中にセレクト会員、エグゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員によって行われた確認済予約を意味します。

第 2 優先期間とは、予約されていない利用期間の初日から、365 日前(適用されるコールイン・カレンダーに基づき+/-6 日間)に始まり、その日から 56 日後(8 週間後)に終了する期間を意味します。

第 2 優先予約とは、第 2 優先期間中に行われた確認済の予約を意味します。

第 3 優先期間とは、予約されていない利用期間の初日から、300 日前（適用されるコールイン・カレンダーに基づき+/-6 日間）に始まり、その日から 161 日後に終了する期間を意味します。

第 3 優先予約とは、第 3 優先期間中に行われた確認済の予約を意味します。

プログラムとは、マリOTT・バケーション・クラブ・デスティネーションズ・エクスチェンジ・プログラムを意味します。

プログラム会員とは、ダイレクト会員またはエクスチェンジ会員を意味します。

予約受付期間とは、その利用年度において各利用期間の利用を利用可能にする方法とタイミングを意味します。予約受付期間は、第 1 優先期間、第 2 優先期間、第 3 優先期間、オープン予約期間から構成されます。

セレクト会員とは、エクスチェンジ会社が随時設定する「セレクト」会員レベルの資格要件を満たし、「セレクト」レベルの会員権を取得したプログラム会員を意味します。セレクト会員のステータスを判定するにあたっては、プログラム会員は、所有権の名義がプログラム会員の名前となっているリゾート持分権に関連するすべてのエクスチェンジ・ポイントを持っているとみなされるものとします。これは要請された場合、所有権者としてエクスチェンジ会社に登録されるもので、一人だけ指名されている場合でも、または所有権保持者グループの一人である場合でもかまいません。プログラム会員がプログラム会員のリゾート持分権を譲渡した場合は、譲渡の後、プログラム会員が保有するリゾート持分権のみが、プログラム会員が保有するエクスチェンジ・ポイント数を判定する上で考慮に入れます。エクスチェンジ会社は、たとえば、エクスチェンジ・ポイントの取得方法や誰から取得したかなどに基づきステータスを付与するなど、追加の資格条件を随時追加、作成、改定する権利を留保するものとします。エクスチェンジ会社は、同社が随時その独自の裁量において決定する基準および条件に基づいて、誰がセレクト会員同社がを構成するかを判断する権利を有するものとします。これらすべては、エクスチェンジ会社の独自の裁量により随時変更の対象となるものとします。

スペシャル特典とは、エクスチェンジ会社によって提供される特別な商品、サービス、特典、バケーション/レクリエーション体験を意味し、ホテル宿泊、クルーズ、その他旅行サービスを予約し、プラスポイントを受け取る能力を含みますがこれらに限定されません。すべてのプログラム会員がスペシャル特典を利用できるわけではなく、特にベース・エクスチェンジ特典のみを与えられているプログラム会員はスペシャル特典を利用できません。スペシャル特典が利用可能でプログラム会員がスペシャル特典を購入または利用できる場合は、そのスペシャル特典の購入と利用には別の契約条件が適用されるものとします。

利用期間とは、各プログラム会員が、本エクスチェンジ規定の規定に従って宿泊施設の利用と占有とを予約した期間を意味します。すべての利用期間には、本エクスチェンジ規定に規定された最小および最大の宿泊日数が適用されるものとします。

利用年度とは、ダイレクト会員に関しては、プログラム会員の提携プログラム文書に従って設定された 1 年間を意味します。エクスチェンジ会員に関しては、利用年度とは、暦年を意味します。プログラム会員は各利用年度の各プログラム会員へのエクスチェンジ・ポイントの配給を、本エクスチェンジ規定に従って宿泊施設の予約および利用のために使用する権利が与えられます。

別表 2

予約受付期間の概要

予約優先順位	第 1 優先	第 2 優先	第 3 優先	オープン予約
プログラム会員の種類	13 か月 <sup>1</sup>	12 か月 <sup>1</sup>	10 か月 <sup>1</sup>	60～0 日 <sup>1</sup>
チェアマンズクラブ、プレジデンシャル、エクゼクティブ会員	1 泊以上 <sup>6</sup>			
セレクト会員	7 泊以上 <sup>4</sup>		1 泊以上 <sup>46</sup>	1 泊以上 <sup>6</sup>
会員	7 泊以上 <sup>2,4</sup>	7 泊以上 <sup>3,4</sup>	1 泊以上 <sup>46</sup>	1 泊以上 <sup>6</sup>
すべての会員 <input type="checkbox"/> ベース権利単位未満のプログラム会員 <input type="checkbox"/> チェックイン日の 60 日以内になってから予約をキャンセルした会員 <input type="checkbox"/> ベース・エクスチェンジ特典のみを利用できるプログラム会員 <sup>5</sup>				1 泊以上 <sup>6</sup>

<sup>1</sup> コールイン・カレンダーの条件が適用されます

<sup>2</sup> 追加のエクスチェンジ・ポイントが必要となります(キャンセルの場合、追加分のエクスチェンジ・ポイントは返却されません)

<sup>3</sup> 追加のエクスチェンジ・ポイントは必要ありません。

<sup>4</sup> 会員とセレクト会員は、The Ritz-Carlton Club, Vail にある宿泊施設を除き、ラグジュアリー施設の宿泊施設については、該当する利用期間の初日から 6 か月以内となつてから、予約されていない利用期間について受付を開始します。

<sup>5</sup> 譲渡されたリゾート持分権について入会金を支払っていないプログラム会員を含みます。

<sup>6</sup> The Ritz-Carlton Club, St. Thomas の利用期間には、エクスチェンジ会社はその独自の裁量により決定する、3 泊以上という制限がつく場合があります。

**A. 第 1 優先期間** 第 1 優先期間中、先行優先予約を通じて予約を行ったセレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員、およびその他のプログラム会員は、コールイン・カレンダーの適用を条件に、空きがある場合に先着順で、本プログラムを通じて利用可能となる宿泊施設における利用期間の利用について、およびエクスチェンジ会社が十分なエクスチェンジ・ポイントを持つセレクト会員、エクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員へ本エクスチェンジ規定に従って利用年度中に随時利用可能にするその他のスペシャル特典の利用について、予約をリクエストする権利があります。この第 1 優先予約および先行優先予約のためにプログラム会員がリリースする必要があるエクスチェンジ・ポイントは、その時点で有効なエクスチェンジ・ポイント表に従って計算されるものとします。第 1 優先期間中、エクスチェンジ会社は、本エクスチェンジ規定に従って行われたすべての第 1 優先予約および先行優先予約について、空きがある場合、先着順でただちに確認するものとします。会員とセレクト会員は、The Ritz-Carlton Club, Vail にある宿泊施設を除き、第 1 優先期間中、ラグジュアリー施設の宿泊施設へアクセスできません。会員とセレクト会員がこの後の予約期間中にラグジュアリー施設を利用できるようにするため、エクスチェンジ会社はその独自の裁量において、The Ritz-Carlton Club, Vail にある宿泊施設以外のラグジュアリー施設の予約について、予約されていない利用期間の初日から 6 か月以内となるまで、50%に制限することを随時決定できます。**プログラム会員が先**

行優先予約をキャンセルした場合は、先行優先予約を取得するために必要となるエクステンジ・ポイント(第 2 優先期間、第 3 優先期間、またはオープン予約期間において同じ宿泊施設を予約するために必要となるエクステンジ・ポイントへの追加分)はプログラム会員へ返却されません。セクション A に従ってプログラム会員に与えられる権利にもかかわらず、エクステンジ会社は、エクステンジ会社の独自の裁量において、プログラム会員全体の最良の利益のためになると判断した場合に、第 1 優先期間中に特定のリゾート施設において行うことのできる予約数(予約を行うことのできるプログラム会員の数と、行うことのできる予約の数を含むがそれに限らない)を限定または制限する権利を留保します。本エクステンジ規定に別段の規定がない限り、第 1 優先期間において会員、セレクト会員が予約する利用期間は 7 連泊以上である必要があります。またすべての予約には、エクステンジ・ポイント表に記載されるとおりの、特定の市場および特定のリゾート施設における、最低宿泊日数が適用されます。会員、セレクト会員が、第 1 優先期間において利用期間をリクエストしたのに対し、7 泊未満の利用期間しか利用できないためにリクエストされた利用期間の一部のみしかエクステンジ会社が確認することができない場合は、エクステンジ会社はプログラム会員からリクエストがあった場合、エクステンジ会社の独自の裁量においてその予約を確認します。本エクステンジ規定に別段の規定がない限り、また、一定の市場およびリゾート施設においては、エクステンジ・ポイント表が示す最低宿泊日数が条件となる場合がありますが、それ以外では第 1 優先期間においてエクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員が予約する利用期間には最低宿泊数の制限はありません。エクステンジ会社は第 1 優先期間において予約することのできる宿泊施設の利用期間をリゾート施設別に制限することができ、すべてエクステンジ会社の独自の裁量において随時判断し、特定のリゾート施設について、他の予約受付期間における予約のために、利用期間と宿泊施設の最大 50%を保留することができます。第 1 優先予約は、ベース・プラス・エクステンジ特典に対する権利を与えられているプログラム会員のみが利用できます。家族会員とゲストもまた、空きがある場合、第 1 優先期間の任意のリゾート施設における宿泊施設に滞在することができます。ただし、スポンサーとなるプログラム会員(またはスポンサーとなるプログラム会員が指名した代表者)がその利用についての予約を行う必要があります。いかなる場合も第 1 優先予約を商業目的に利用しないものとします(第 1 優先期間に予約した宿泊施設の貸し出しを含むがそれに限りません)。

**B. 第 2 優先期間** 第 2 優先期間中、プログラム会員は、コールイン・カレンダーの適用を条件に、空きある場合に先着順で、プログラムを通じて利用可能となる宿泊施設における利用期間の利用について、およびエクステンジ会社が十分なエクステンジ・ポイントを持つプログラム会員へ本エクステンジ規定に従って利用年度中に随時利用可能にするその他のスペシャル特典の利用について、予約をリクエストする権利があります。この第 2 優先予約のためにプログラム会員がリリースする必要のあるエクステンジ・ポイントは、その時点で有効なエクステンジ・ポイント表に記載されるものとします。会員とセレクト会員は、The Ritz-Carlton Club, Vail にある宿泊施設を除き、第 2 優先期間中、ラグジュアリー施設の宿泊施設へアクセスできません。会員とセレクト会員がこの後の予約期間中にラグジュアリー施設を利用できるようにするため、エクステンジ会社はその独自の裁量において、The Ritz-Carlton Club, Vail にある宿泊施設以外のラグジュアリー施設の予約について、予約されていない利用期間の初日から 6 か月以内となるまで、50%に制限することを随時決定できます。本エクステンジ規定に別段の規定がない限り、第 2 優先期間において会員、セレクト会員が予約する利用期間は 7 連泊以上である必要があります。またすべての予約には、エクステンジ・ポイント表に記載されるとおりの、特定の市場および特定のリゾート施設における、最低宿泊日数が適用されます。会員、セレクト会員が、第 2 優先期間において利用期間をリクエストしたのに対し、7 泊未満の利用期間しか利用できないためにリクエストされた利用期間の一部のみしかエクステンジ会社が確認することができない場合は、エクステンジ会社は会員からリクエストがあった場合、エクステンジ会社の独自の裁量においてその予約を確認します。本エクステンジ規定に別段の規定がない限り、また、一定の市場およびリゾート施設においては、エクステンジ・ポイント表が示す最低宿泊日数が条件となる場合がありますが、それ以外では第 2 優先期間においてエクゼクティブ会員、プレジデンシャル会員、またはチェアマンズクラブ会員が予約する利用期間には最低宿泊数の制限はありません。第 2 優先予約は、ベース・プラス・エクステンジ特典に対する権利を与えられているプログラム会員のみが利用できます。家族会員とゲストもまた、空きがある場合、第 2 優先期間の任意のリゾート施設における宿泊施設に滞在することができます。ただし、スポンサーとなるプログラム会員(またはスポンサーとなるプログラム会員が指名した代表者)がその利用についての予約を行う必要があります。いかなる場合も第 2 優先期間を商業目的に利用しないものとします(第 2 優先期間に予約した宿泊施設の貸し出しを含むがそれに限りません)。

**C. 第 3 優先期間** 第 3 優先期間中、プログラム会員は、コールイン・カレンダーの適用を条件に、空きある場合に先着順で、プログラムを通じて利用可能となる宿泊施設における利用期間の利用について、およびエクステンジ会社が十分なエクステンジ・ポイントを持つプログラム会員へ本エクステンジ規定に従って利用年度中に随時利用可能にするその他のスペシャル特典の利用について、予約をリクエストする権利があります。この第 3 優先予約のために



プログラム会員がリリースする必要のあるエクステンジ・ポイントは、その時点で有効なエクステンジ・ポイント表に記載されるものとします。本エクステンジ規定に別段の規定がある場合を除き、宿泊施設についての第 3 優先予約の確認は、空きがあることを条件にまたエクステンジ会社が定めるその他の手順を条件に先着順に行うものとします。会員とセレクト会員は、The Ritz-Carlton Club, Vail にある宿泊施設を除き、ラグジュアリー施設については、予約されていない利用期間の初日から 6 か月以内となるまでの間、第 3 優先期間中はアクセスできません。その時に会員とセレクト会員がラグジュアリー施設を利用できるようにするため、エクステンジ会社はその独自の裁量において、The Ritz-Carlton Club, Vail にある宿泊施設以外のラグジュアリー施設の予約について、予約されていない利用期間の初日から 6 か月以内となるまで、50% に制限することを随時決定できます。第 3 優先予約はすべて、エクステンジ・ポイント表に記載のとおり、特定の市場および特定のリゾート施設における、最低宿泊日数の制限が適用されます。本エクステンジ規定に別段の規定がない限り、また、一定の市場およびリゾート施設においては、最低宿泊日数が条件となる場合がありますが、エクステンジ・ポイント表が示すように、それ以外では第 3 優先期間における利用期間には最低宿泊数の制限はありません。第 3 優先予約は、ベース・プラス・エクステンジ特典に対する権利を与えられているプログラム会員のみが利用できます。家族会員とゲストもまた、空きがある場合、第 3 優先期間の任意のリゾート施設における宿泊施設に滞在することができます。ただし、スポンサーとなるプログラム会員（またはスポンサーとなるプログラム会員が指名した代表者）がその利用についての予約を行う必要があります。いかなる場合も第 3 優先期間を商業目的に利用しないものとします（第 3 優先期間に予約した宿泊施設の貸し出しを含むがそれに限りません）。

D. オープン予約期間 オープン予約期間において、プログラム会員またはエクステンジ会社は、コールイン・カレンダーの適用を条件に、現行利用年度における任意のリゾート施設の宿泊施設の利用を、本エクステンジ規定の規定に基づいて、空きがある場合先着順で利用することができます。このような宿泊施設の利用は、本エクステンジ規定において「オープン予約タイム」と呼ばれることがあります。家族会員とゲストもまた、空きがある場合、オープン予約タイムの任意のリゾート施設における宿泊施設に滞在することができます。ただし、スポンサーとなるプログラム会員（またはスポンサーとなるプログラム会員が指名した代表者）がその利用についての予約を行う必要があります。いかなる場合もオープン予約タイムを商業目的に利用しないものとします（オープン予約タイムとして予約された宿泊施設の貸し出しを含みますがそれに限るものではありません）。エクステンジ会社の独自の裁量においてこの商業利用制限に違反したと判断されたプログラム会員は、エクステンジ会社の独自の裁量において、かかるプログラム会員のオープン予約タイムのアクセスの喪失や、既存のオープン予約タイム予約のキャンセルを含むがそれに限らない罰則の対象となる場合があります。ベース権利単位未満を所有しているプログラム会員およびホールディング・アカウントに預けられたエクステンジ・ポイントを利用してある会員は、オープン予約期間中の利用期間の予約のみが許可されるものとします。本エクステンジ規定に別段の規定がある場合を除き、オープン予約期間における利用期間については最低宿泊日数の制限はありません。ただし、すべての予約には、エクステンジ・ポイント表に記載されるように特定の市場および特定のリゾート施設における、最低宿泊日数が適用されます。

オープン予約期間中、エクステンジ会社は以下の用途に利用期間を予約する権利を有します。(i) 顧客および社員の関係向上のため、また広報のため、(ii) 本プログラム、リゾート持分権、他のリゾート・コンドミニアムまたはクラブ・リゾートにおけるパッケージ所有権、プログラム、またはパッケージ商品、またはエクステンジ会社またはその関連会社が随時開発または販売する、その他のパッケージ所有権、マルチサイト・パッケージ所有権、および会員権またはエクステンジ・プランのマーケティング、販促、および販売のため、(iii) 利用期間またはエクステンジ・ポイントを本プログラムまたは提携プログラムの向上または拡大に利用するため、(iv) 予約されていない利用期間を第三者に貸し出すため。その収益はエクステンジ会社に属するものとします。

E. コールイン・カレンダー プログラムの運用を促進する目的で、また、プログラム会員の便宜のため、エクステンジ会社は随時コールイン・カレンダーを設定します。コールイン・カレンダーには、その月の中で、プログラム会員が利用期間の空き状況をはじめ判断できる日が設定されています。エクステンジ会社はその独自の裁量において随時その他の時刻を指定しない限り、ある任意の日にプログラム会員がプログラムにアクセスし、空き状況を確認できる時刻は東部時間の午前 9 時とします。コールイン・カレンダーのために、各予約受付期間の正確な開始日は最大 7 日間で変動します。プログラム会員はエクステンジ会社が該当年度について制定した実際のコールイン・カレンダーを参照するべきですが、コールイン・カレンダーの概要は以下のとおりです。

予約の内容:	希望する チェックイン日:	利用可能かどうかをチェックできる 最初の日	
7泊以上かつ第1優先予約を 要求	水曜日～火曜日	火曜日	チェックインの 13か月前
1泊以上かつ第1優先予約を 要求(エグゼクティブ会員、プレジ デンシャル会員、またはチェアマン ズクラブ会員のみ)	水曜日～火曜日	火曜日	チェックインの 13か月前
7泊以上かつ第2優先予約を 要求	水曜日～火曜日	金曜日	チェックインの 12か月前
1泊以上かつ第2優先予約を 要求(エグゼクティブ会員、プレジ デンシャル会員、またはチェアマン ズクラブ会員のみ)	水曜日～火曜日	金曜日	チェックインの 12か月前
1泊以上かつ第3優先予約を 要求	水曜日～火曜日	火曜日	チェックインの 10か月前
1泊以上かつ The Ritz- Carlton Club, Vail の宿泊施設 を除くラグジュアリー施設の予約を 要求(会員、セレクト会員のみ)	水曜日～火曜日	火曜日	チェックインの 6か月前
1泊以上かつオープン予約タイム を要求	水曜日～火曜日	火曜日	チェックインの 60日前